平成２９年度
第２回熊本市公民館運営審議会

別冊資料

熊本市公立公民館

－ 目　次 －

平成２９年度主催講座等実践のまとめ

中央ものづくり教室　「手のひらのジェーンズ邸づくり」　（中央公民館）……3

郷土料理　だご汁づくり　（大江公民館）……4

世代間交流事業「ふれあいペタンク」　（五福公民館）……5

ぼうさい忍者道場　（東部公民館）……6

地域の「つどいの場」作り（子ども・地域食堂の実践を聞く）　（託麻公民館）……7

朝ごはんの集い　（秋津公民館）……8

おでかけ公民館講座（災害に強いひとづくり・まちづくり）　（西部公民館）……9

子どもフェスティバル　（花園公民館）……１０

西区子どもチャレンジ公民館「自然の中で学ぶ子ども防災宿泊教室」（河内公民館）……１１

おでかけ公民館講座（島町北防災講座）　（南部公民館）…１２

福祉わくわく体操～地域ボランティアにつなげよう～　（幸田公民館）…１３

学校（高校）と連携事業　（飽田公民館）…１４

健康講座らくらく３Ｂ体操　（天明公民館）…１５

教養講演会「地域の絆とマジックコミュニケーション」　（富合公民館）…１６

ヒノキミ☆ナツ☆フェスタ　（城南公民館）…１７

これに決めた！自分でゆかたを着てみよう　（龍田公民館）…１８

水辺の探検隊　（清水公民館）…１９

地域リーダー㋕スキルアップ講座　（北部公民館）…２０

市民企画講座「スポレクひろば de 健康コミュニケーション」　（植木公民館）…２１

人権を意識した講座の実施について　…２３

平成２９年度　家庭教育支援実践報告集

①　家庭教育に関する講演会」実践事例　……３１

②　「小・中学校との連携」実践事例　……５３

③　「グループワークを取り入れた参加体験型講座」実践事例　……６９

平成 29 年度
主催講座等
実践のまとめ

熊本市公立公民館

公民館名（中央公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】中央ものづくり教室　「手のひらのジェーンズ邸づくり」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">・ものづくりの楽しさに触れる。
・ジェーンズ邸についての話を通して郷土熊本の歴史について関心を高める。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">小学１～６年生及び保護者　定員１０人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年１１月１８日（土）　午後１時半～３時半</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">熊本市ものづくりサークル会員、
熊本県立大学ジェーンズ邸復興プロジェクト会員</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">５００円（材料費）</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">５月から月１回行っている主催講座「中央ものづくり教室」の第７回目（１１月）として実施した。これまでも、熊本市ものづくりサークルの指導で、竹箸・竹椀づくりやそれを使ったそうめん流し等の活動を行ってきた。今回は、ジェーンズ邸元館長の黒田孔太郎さんのお話、熊本県立大学ジェーンズ邸復興プロジェクト会員の学生５人の指導によるペーパークラフトの「手のひらのジェーンズ邸づくり」を行った。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">熊本市ものづくりサークルから４人、ジェーンズ邸元館長の黒田孔太郎さん、熊本県立大学ジェーンズ邸復興プロジェクトの５人の学生、計１０人の支援があり、参加者の親子含めて２０人が、とても安全に、趣旨を理解したうえで、楽しく活動することができた。
【参加者の感想】
・ジェーンズ邸等のことがわかり、参加してよかった。
・ペーパークラフトは、初めてだったが、マンツーマンで教えていただき、上手にできてよかった。
【指導者の感想】
・公民館でジェーンズ邸復興プロジェクトの活動をするのは初めてだったが、参加者に趣旨を理解してもらうよい機会となった。</td></tr>
</table>

公民館名（大江公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】郷土料理　だご汁づくり</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">・だご汁づくりを通して郷土料理についての関心を高める。
・地域に伝わる郷土料理を継承していく。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">２０歳以上の方　定員２０人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年１１月２３日（木・祝）　午前１０時～午後１時</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">地域ボランティア団体　１９の会</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">３００円（材料費）</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">　毎年恒例の「だご汁づくり」、いつもは小学校等で伝承遊び等を行っている地域のボランティア団体である１９（いく）の会の会員の方々６人にご指導いただいた。
　地域に伝わる郷土料理の１つである「だご汁」を一緒につくりながらつくり方やコツ等を参加者に丁寧に教えられ、伝統の味等を継承された。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">　地域に伝わる郷土料理を後世にどう継承していくのかということが、地域に残された課題の１つであり、今回は「だご汁」づくりを通して継承していく良い機会となった。
【参加者の感想】
・こんな機会でもないと「だご汁」をつくらないので今回参加してよかった。
・今日習ったことを活かして今度は家庭でつくりたい。
【指導者の感想】
・たくさんの方々に参加していただいてよかった。今回学んだことを活かして是非郷土料理に関心を持ち、家庭でもつくって、つくり方や味を継承していってほしい。
・こんな取り組みをもっともっと行って地域に残る伝統料理等を次の世代に引き継いでいきたい。</td></tr>
</table>

公民館名（五福公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】世代間交流事業「ふれあいペタンク」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">五福校区の老友クラブである福寿会の方と五福小学校の児童が、一緒にペタンクをすることを通して、世代間交流を活性化する。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">五福小学校５年生４５人　福寿会１３人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年１２月　７日（木）</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">福寿会　会長</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">　小学生４人と福寿会の方１人の計５人でチームを編成し、１チームにつき２試合ずつ行った。事前に小学校の担任と福寿会の代表者と打ち合わせをし、同チームに児童とお年寄りの方が入ることで交流が活発になるようにチームわけをした。
　最後に小学生から、一緒にチームでプレーしたお年寄りの方に感謝の手紙を渡した。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">　ペタンクのゲーム中や待っている間に児童はお年寄りの方と話をしたり、作戦を立てたりと同じチームであるからこそ、活発な交流となった。
　最後に児童から福寿会の方への手紙渡しでは、自然に握手する光景も見られるなど、よい交流の場を設定することができた。
【児童の感想】
・福寿会の方がとても上手でビックリした。
・これから登下校で会ったら大きな声であいさつしたいと思う。
【福寿会の方の感想】
・子どもさん方から元気をもらえた。
・自分の孫が今３年生なので、これから毎年参加して孫と一緒にペタンクをしたい。</td></tr>
</table>

公民館名（東部公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】ぼうさい忍者道場</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">親子で災害発生時の行動について考えてもらうことで、普段から防災を意識した生活ができるような場を設定した。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">小学生とその保護者</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年９月１０日（日）　午後１時半～4 時</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">スタディライフ熊本理事・ＮＰＯ法人ソナエトコ代表　水野　直樹さん</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">　親子で忍者に扮装し、忍者修行をモチーフにスライドショーを見ながら、危険なものを見分ける力を養う。また、災害時の調理についても学び、実際に作ったポリ袋料理の試食も行った。
講座の最後には親子で話し合う時間を作り、「巻物」に家族の約束事を書き入れ、講座のまとめを行った。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">・親子で忍者の格好をして、公民館ホールや調理室・図書室といった場所を駆け抜ける体験は、親子の活動としてはとても盛り上がった。
・親子で家族の約束事を相談する際には、在校時間、登下校中、在宅中、遊んでいるときなどの場合わけをして考えることで、連絡が取れないときにはどこにいるという確認をすることができた。
・感想として、家に帰って非常食を作るといったものや、参加していない家族も含めて話し合うといったものがあり、参加者の行動の広がりを感じとることができた。</td></tr>
</table>

公民館名（託麻公民館）

【講座名】地域の「つどいの場」作り（子ども・地域食堂の実践を聞く）							
【研究の視点】	各種団体との連携	学習成果活用の場の設定	地域コミュニティ形成の支援	地域課題	防災意識	市民のニーズの把握	新規講師の発掘
	○		◎	○			
【趣旨】	・「子ども食堂」の活動について多くの方に知っていただき、「子ども食堂」＝貧困対策だけではないことを広く周知する。 ・様々な世代が気軽に集い、交流できる場がこれからますます必要になってくる（防災の面でも、日常のつながり、普段のコミュニケーションが大切）。子ども食堂・地域食堂（Café）をしている団体の実践を聞き、自分にできることを考える（生きがい作りにもつながる）。 ・関心の高い方、地域人材の発掘につなげる。						
【対象】	どなたでも						
【実施日時】	①7 月 8 日（土）午前 10 時～正午　②10 月 19 日（木）午後 1 時半～3 時半 ③12 月 12 日（火）午後 1 時半～3 時半　④1 月 24 日（水）						
【講　師】	①・たくとう子ども食堂代表　山川さん・こどもキッチンブルービー代表　松枝さん ・縁がわサロン竹ちゃんち代表　竹下さん ②・はぐくみ食堂代表　野村さん　逢桜の里副代表　西原さん ・縁がわサロンぽたぽたの家　永坂さん・食育体験！たつだ　子どもカフェ　井村さん ③・④　上記講座参加者						
【参加費】	無料						
【講座の概要】	1 回目は「子ども食堂から地域食堂へ～誰もが気軽に集える『ふれあいの居場所』作りへの挑戦～」と題して行った。約 40 人近くの参加者があった。それぞれの団体から、会の立ち上げ、運営の実際や課題、これからの展望（夢）などを約 20 分ずつ話していただき、その後 3 つのグループに分かれて、質問や意見交換会を行った。関心の高い方が多く、予想より多くの人が集まった。 関心の高い方々の思いを行動へつなげられないかと思い、2 回目を「子ども・地域食堂の作り方・手伝い方～地域の『つどいの場』を一緒に作りましょう～」と題して実施。各区から一つ以上の団体に来ていただき、1 回目と同じような流れで行った。 参加者の思いを実践につなげる練習の場として「つながる Café　in 託麻公民館」を参加者の数人で運営を始めたところである。（NPO 法人よか隊ネットが取りまとめている「つながる Café」と連携している。）						
【成果・参加者の感想等】	「農福連携を視野に入れ、障がい者と子ども食堂のコラボができたらと思っています。」「こういったシンポジウム、フォーラムが度々、いろんな所であると宣伝、広報、勉強になると思います。」「1 人でみなし仮設住宅でお世話になっている者で 1 日テレビを見ている生活です。もし近くにできたら、茶碗洗いぐらい手伝いたいです。」参加者一人ひとりの意識の高まりや参加者同士のつながりが生まれた。						

公民館名（秋津公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】朝ごはんの集い</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">一緒に朝ごはんを食べることを通して、コミュニティの強化を図る。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">地域の住民 20 人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成 29 年６月２４日（土） 午前 8 時半～10 時半</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料（持ってこられる人はおかず一品持ち寄り。）</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">・公民館でおかゆを用意する。ストックしている支援物資を使用。
・おかずは可能であれば参加者がひとり一品持ち寄る。
・毎月第 4 土曜の午前 8 時半～に実施。
・参加者で、準備し、実施し、片づけ。

 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">【感想】
「一緒にご飯を食べるというのは、素敵なことですね。」、「あちこちで、このような取り組みが生まれるといいなと思います。」という声があった。
【成果】
　集まって、おかずを持ち寄り、一緒に朝ごはんを食べる、というだけだが、そこにはいつも笑顔があり、温かなつながりが生まれる。
　挨拶をしたり、会話を交わす機会が多くなった。地域の課題を知ることができたり、新しいアイデアが生まれるきっかけになったりする。
　参加者が少ないときもあるが、継続することが重要。いろいろなところで広まることで、地域のつながりが強化されていく。
　防災の基礎にもつながる取り組み。</td></tr>
</table>

公民館名（西部公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】おでかけ公民館講座（災害に強いひとづくり・まちづくり）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>○</td><td></td><td>◎</td><td>◎</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">地域の課題を捉え、だれもがすみやすいまちづくりに向けた取り組みを進める。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">池上校区第３町内老人会会員　約４０人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年５月１０日（水）　午後２時～２時４５分</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">熊本市西消防署田崎出張所長</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">　まず、高齢者の方々に災害に巻き込まれるケースについて問題提起があり、火災や水害を含め、地域の中で起こりうる災害に対しての対応及び減災や共助に向けた取り組みをまちづくりの視点から考察を深めていくという講座。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">　熊本地震を経験し、地域の防災力の向上の必要性を感じる中、地域の実情を踏まえた中での講座であり、真剣に講話を聞く参加者の姿が見られた。
　講話については講師の話を一方的に聞くというものであったが、講話終了後の年間計画立案にむけての協議の中では、さまざまな意見が出された。協議を終え、まちで要支援者を支えていく仕組みを整えていきたいという意見がまとまり、「今後も公民館に相談に行きます。」という声が聞かれた。
　今後は老人会にとどまらず、まちづくりセンターや校区自治協議会と連携したまちづくりに発展していくことが考えられる。公民館としてできる限りの支援をしていきたい。</td></tr>
</table>

公民館名（花園公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【イベント名】子どもフェスティバル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">公民館・児童館全室で子ども向けの体験イベントを実施することにより、地域や親子・子ども同士のふれあいを図り、地域を愛する子どもたちを育む。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">幼児、小学生、付き添いの保護者</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成 29 年 7 月 17 日（月・祝） 午後１時～４時</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">花園まちづくりサポーター、ものづくりサークル、㈱九州電力、
国立研究開発法人　森林総合研究所九州支部、
ＮＰＯ法人子育て支援ワーカーズぺぺぺぺらん他</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料（景品あり）</td></tr>
<tr><td>【イベントの概要】</td><td colspan="7">☆各種ゲーム（ボウリング、輪投げ、ストラックアウト）
☆木づくりおもちゃ・お話会
☆ものづくり（スライムづくり・ブーメラン・われないシャボン玉・紙飛行機）
☆ペットボトルでマグネットづくり
☆森の恵みで遊ぼう（松ぼっくり製作）
※バザーとして、ミニバザー、ヨーヨーつり、スーパーボールすくい、かき氷・わたがし販売を行った。他に、主催講座キッズいけばな教室、児童館絵画クラブの作品展示、おもちゃ病院も実施。
 </td></tr>
<tr><td>【成果等】</td><td colspan="7">昨年度は熊本地震により中止で、一昨年度からの職員が少ないこともあり、内容をだいぶ変更して行った。子チャレプランナー、井芹中学校、千原台高校の生徒、地域の自治会、講座自治会にボランティアとして手伝ってもらったので、子どもから大人まで幅広い世代の交流が行われ、地域住民の交流の一環になった。</td></tr>
</table>

公民館名（河内公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】西区子どもチャレンジ公民館「自然の中で学ぶ子ども防災宿泊教室」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>【趣　旨】</td><td colspan="7">「体験活動を通して自然に触れる中で、自然のよさや自然を守ることの大切さを知る」「集団生活や活動を通して、参加者同士が親しくなり、お互いに協力して取り組む意識を育てる」「防災についての活動や講話を通して防災意識を高める」</td></tr>
<tr><td>【対　象】</td><td colspan="7">西区の小学３年生～６年生</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年８月１９日（土）　午後１時～
２０日（日）　午後１時半</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">NPO 法人ソナエトコ、金峰山少年自然の家社会教育主事・指導員</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">１，４１０円（シーツ代、食事代、防災クッキング材料代）</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">活動①竹の箸作り
②防災クッキング（ペットボトルピザ）と講話
③竹炊飯
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">今回は、「防災」について学ぶキャンプなので、「竹の箸作りと竹炊飯」を活動の中に入れた。小刀を使っての作業や竹炊飯時の燃え盛る火の激しさ、ペットボトルピザができたときの喜び、皆で分け合う楽しさ等、初めての体験に子どもたちは驚きながらも積極的に活動に参加していた。また、協力する姿も見られるようになった。体調が悪くなり夜に帰った子どもが一人いたが、どうしても参加したいと翌日早朝に自然の家に戻ってきて、最後まで活動することができた。ある保護者は、子どもが１泊２日の集団活動を何事もなく過ごすことができるか大変心配していたが、楽しく活動ができたことを知り、とても喜んでおられた。</td></tr>
</table>

公民館名（南部公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】おでかけ公民館講座（島町北防災講座）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>◎</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">熊本地震で感じた町内の防災課題を町内住民で意見交換し集約することで、防災意識を高めるとともに今後の災害発生時における防災体制づくりにつなげる。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">島町北地区住民　約 40 人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成 29 年 9 月 14 日（木）　午後７時～８時３０分</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">ＮＰＯ法人　ソナエトコ　　水野　直樹　さん</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">熊本地震で各自が体験したり感じたりしたことを、ワークショップ形式で出し合う講座を行った。参加者は、班ごと（小学生・子ども会・自治会・青年部・ＰＴＡ等）に分かれて、各班にファシリテーター役として地域担当職員・総務企画課職員・社会教育主事の行政職員を配置した。6 人程度を 1 つの班として行ったため、様々な意見が出て活発に活動できた。

 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">対象が一つの町内であったため、参加者同士が顔見知りで意見交換を活発にできた。地域のこれからのことについてそれぞれの立場で考えることができ思いを共有できるとともに、町内の防災体制を作るきっかけづくりとなった。また、ここで出た意見の中から、その後の自治会の活動により、町内にまだなかった避難場所を実際に指定することができた。
参加者からは「これまで自治会役員など高齢の者だけで防災について話をしてきたが、今回若い世代の意見が聴けたことがとても良かった」や「小学生の意見も鋭く、今後を考える上で為になった」などの感想が聞けた。
別の町内のリーダー的人材の方々にも参加していただき、持ち帰って自分の町内でも取り組みが始められるようにしておくと広がりがあり良かったと思う。公民館としても支援をしていきたい。</td></tr>
</table>

公民館名（幸田公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】福祉わくわく体操～地域ボランティアにつなげよう～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td>◎</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">・健康体操を学び、知識・技能を身に付ける。
・学んだことを、地域の活動に生かすことができる。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">成人　定員５０人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年　９月３０日（土）・１０月１１日（水）・１１月２９日（水）
午後１時～３時</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">幸田公民館自主講座「わくわく体操」講師　田中　和恵　さん</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">参加者は５０人で、講師の田中先生から、健康についての講話・体操の実技指導をしていただいた。健康体操を楽しむだけでなく、学んだことを、地域に還元することを目的とした。地域公民館やコミュニティセンターでの老人会等で、学んだことを披露するとともに、地域の高齢者の方と楽しみながら健康体操のよさを伝えていただいた。（市民企画講座：市民団体「和の会」による企画）

 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">これまでの講座では、受講者自身が楽しみ、終了することがほとんどであったが、学んだことを地域に生かすことで、自分以外の方へ知識・技術を伝える喜びを感じていただくことができた。
学んだことを伝える場の設定は、どの講座にも必要であると感じた。今後も、同様な取組を企画していきたいと考える。
【参加者の感想】
・体操も楽しかったが、学んだことを披露（生かす）できたことが嬉しかった。
・学んだことを、いろんな場で生かしていきたいと思った。
【指導者の感想】
・指導を受けたことを、地域に生かすという目的はとてもよかった。
・今後も、学んだことを指導できる方を増やしていきたい。</td></tr>
</table>

公民館名（飽田公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】学校（高校）と連携事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">県立西高のお兄さん、お姉さんとおもしろ科学を体験しよう！</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">小学生（７７人参加）</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年７月２２日（土）　午前９時半～正午</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">熊本県立西高校化学部先生及び生徒１６人</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">　参加者を６班（１０人～１４人）に分け、実験を通して科学の不思議さや面白さを保護者と一緒になって夏休みの思い出として体験してもらう。
① 宙返り紙コップ
② トウモロコシの水蒸気爆発（ポップコーン）
③ カラフルしおりをつくろう
④ アルコール爆発
⑤ スライムをつくろう
⑥ プラ板アクセサリーつくり
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">・楽しく実験ができた。おもしろかった。
・親子で参加できて非常によかった。
・夏休みの思い出になった。
・また来年も参加したい。</td></tr>
</table>

公民館名（天明公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】健康講座らくらく３Ｂ体操</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>○</td><td>◎</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">天明地域の課題である人口減少と高齢化が著しく進展している中で、健康寿命の延伸につなげる目的の一つとして企画した。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">どなたでも　定員 20 人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成 29 年 8 月 29 日（火）　午前 10 時～正午</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">日本３Ｂ体操協会　公認指導士　菅田　龍子　さん</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">音楽に合わせて楽しくリズミカルに体を動かす健康体操である。
最初にウォーミングアップ（1 人で、ペアで）を行い、体が慣れてきたら、音楽に合わせて体を動かした。その後、ボール、ベル、ベルターという用具を使用した。最後に健康づくりについて、講師からアドバイスがあった。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">地域の課題解決に向けて、地域住民が一体となり健康づくりに取り組むことは、地域力の向上につながる。また地域住民が健康であればさらに地域力は増すと考える。
健康づくりに関する講座、講演会の開催要望は多く、今回の健康体操はとても好評だった。これからは、地域にある諸団体と連携協働しながら健康づくりについての講座、講演会を企画していきたい。地域ぐるみで高齢者を支えるための支援に取り組んでいくことが必要である。
【参加者の感想】
・みなさんと一緒に楽しく体を動かすことができた。
・ぜひ今後も健康講座を開催してほしい。
・声を出して、体を動かすことで、とても楽しかった。</td></tr>
</table>

公民館名（富合公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】教養講演会「地域の絆とマジックコミュニケーション」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>○</td><td></td><td>◎</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">コミュニケーションの取り方を学び、まちづくり・地域づくりにつなげる。また、まちづくりを地域防災に活かしていく。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">富合校区の方及びどなたでも</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成 29 年 10 月 15 日（日） 午前 10 時～11 時半</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">内閣府地域活性化伝道師　三角　幸三　さん</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">　マジックを見たり参加したりしていく中で、自然とコミュニケーションが取れている。このことを体感し、コミュニケーションのとり方を学んでいった。また、このコミュニケーションによって地域でつながりができ、地域の絆ができていくことや、日常のコミュニケーションが防災につながることについて学んだ。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・課題等】</td><td colspan="7">　地域のコミュニケーションづくりの支援という視点で企画した講演会で、事前に校区自治会連合会、民生委員・児童委員協議会にも呼びかけて実施した。計画後に地域の作業等が入り、実際に参加した方が少なく、コミュニケーションの取り方を中心とした内容になった。事前に参加してほしい団体などと十分な打ち合わせをし、参加しやすい日程にしていかなければいけないと感じた。
　今回は、若い世代の方の参加もあり、ワークショップ形式の講演会で参加者が楽しみながらコミュニケーションの取り方について学んでいった。引き続き、まちづくり・地域づくりを支援する講座等を継続的に企画、実施していくことが大事であるので、まちづくり班と日頃から連携をとって取り組んでいきたい。</td></tr>
</table>

公民館名（城南公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】ヒノキミ☆ナツ☆フェスタ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">・地域のランドマーク的施設として、地域や避難所に関わってきた人たちの集いの場の提供を行う。
・震災を忘れず、防災の意識を高める。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">どなたでも（城南地域住民及び避難所滞在者、仮設・みなし仮設入居者中心）</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成 29 年 8 月 6 日（日）　午前 10 時～午後 2 時半</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">NPO 法人ソナエトコ　NPO 法人くまもとロックバンド友の会他</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">・復興イベント「星と石に願いを」を実施し、復興の願いを発信。
①8 月七夕の短冊つくりと笹竹への飾りつけ。(星)
②ダンボール＋新聞紙で「石」をつくり、壁面に貼り付けることで熊本城の石垣を再現。
・音楽イベントとして、当時の避難者の方や避難所にボランティアで来ていただいたアーティストから、歌・演奏と防災・復興のメッセージを発信。

 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">【感想】
「久しぶりに再会できてうれしい。元気な姿を見ることができたので安心した。」
【成果】
・復興と防災のメッセージをイベントにおいて発信することにより、活動や音楽を楽しみながら学ぶことができた。
・今回は避難所開設時にボランティアできていただいた方々を中心にイベントを開催したので、当時、避難されていた方々が来られ、再会の場を提供することができた。
【課題】
・隣接施設と同一イベントとして開催できるように話し合いをしたが、まとまらずそれぞれで実施。エリアとして開催できる体制を整えて、更なる集い・賑わいの場を創出したい。</td></tr>
</table>

公民館名（龍田公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】これに決めた！自分でゆかたを着てみよう</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td></td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">夏季休業中に公民館で行う 子ども向け講座 として実施。地域で行われる夏祭りに、自分で着付けをして参加できることを目的に、公民館自主講座「着付け講座」の講座生を講師に登用。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">小学生･中学生･高校生と一緒に参加する保護者（小学生は保護者同伴）</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平静２９年７月22日（土） 午後１時30分～3時</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">龍田公民館自主講座「着付け」講座生</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">７月８月、週末には各校区で「夏祭り」が行われ、「浴衣を着て参加したい。」と思う子どももいるのではないかと考え、計画した。
和室に小学生と保護者、中学生･高校生 14 人と講師の自主講座「着付け」講座生が集まり、浴衣の着付け学習を行った。
浴衣の打ち合わせや帯揚げ、そしてメインの工夫した帯締めや飾り帯の方法を学び、子どもたちは浴衣を着たままで写真撮影をし、講座を終了した。
公民館の自主講座生を活用することで、講座の活性化にも繋がり、また講師謝金も安価に抑えることが出来た。（1回 3,000 円）</td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">なによりも、学んだことを教えるという活動を通して、学びを伝える喜びや楽しさを体験してもらえたことで、講師役の講座生からは「機会があれば、次回も受けますよ。」との返事もあった。参加者からも「すぐに使える講座に参加でき、とてもよかった。」との声が届いた。
 </td></tr>
</table>

公民館名（清水公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】水辺の探検隊</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">・身近な地域への興味や関心を高める。
・水辺の生き物探しや遊びを通じて自然の中での活動の楽しさを味わう。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">小学生　30 人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成 29 年 7 月 30 日（日）　午後２時～４時</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">NPO 法人ひとづくりくまもとネット</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">無料（雨天時　材料費 150 円）</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">八景水谷公園内に流れる小川に入り、各グループでフィールドビンゴをしながら、隠されている秘密の言葉をみつけてゴールを目指した。ゴールした後には、各自で水質調査も行った。
10 人の指導者（ひとづくりくまもとネット 8 人・公民館職員 2 人）が確保できたので、５グループに指導者を 1 人ずつ配置し、危険箇所にも配置する形で講座を進めた。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">NPO ひとづくりくまもとネットから、大学生を含め、8 人の指導者を派遣していただいたので、安全面にも十分配慮した形で講座を進めることができた。
子どもたちの感想の多くは、「生き物探しが楽しかった」というもので、あらためて自然体験活動の機会を提供することの大切さを感じた。
【参加者の感想】
・久しぶりに生き物探しをしたから、たまにはいいと思った。
・魚がいっぱいいて、池がきれいで楽しかった。
【指導者の感想等】
・公民館との共同事業で新たな活動に取り組めたことがよかった。
・小川の底に泥が思ったよりもたまっていて、今後は清掃活動を含めた取組をしてもよいと思った。</td></tr>
</table>

公民館名（北部公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】地域リーダーㇵスキルアップ講座</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">まちづくりの重要性に鑑み、地域の人材育成を図る。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">まちづくりに興味のある方　　定員３０人（参加１９人）</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">平成２９年４月～９月　第２木曜日　午後１時～３時　全６回</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">ＮＰＯ法人　教育支援プロジェクトマスターズ熊本</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">資料代（全６回分）　２，０００円</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">地域で、まちづくり活動を行うことを前提とした、実践的な内容。
第１回　現在活動中の４団体から取り組みについて話を聞く
第２回　自分のやりたいことを出し合い、分野毎にグループを作る
第３・４回　シミュレーションで企画書を作成する
第５回　企画内容を７分間のプレゼンテーションにまとめる
第６回　公開プレゼンテーションを行う
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">震災後、地域の力を高めることが重要視され、まちおこしをしたいという意識を持つ方々のニーズに合わせた企画がＮＰＯ団体と連携して実施できた。以前ＮＰＯ団体が、行った研修会に参加した方々が司会・進行を務められた。団体としては、学んだことを生かす場となった。今後、ここで学んだ実践的なスキルが、参加者の地域にて花開いたら（地域課題の解決）と思う。
●参加者の感想
・「目標は違っても同じまちづくりの思いが一緒の方々と学びあえたことは、とても勇気づけられた。」
・「内容が実践的で良かった。自分の意見を出す場が多く、充実感があった。」
・「毎回楽しく指導していただいた。多様な考え方に触れられた」
●課題　夜間にも実施したいが団体のスタッフの関係もあり今後考えていく必要有。（※後期は夜間で実施が決定した。）</td></tr>
</table>

公民館名（植木公民館）

<table>
<tr><td colspan="8">【講座名】市民企画講座「スポレクひろば de 健康コミュニケーション」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【研究の視点】</td><td>各種団体との連携</td><td>学習成果活用の場の設定</td><td>地域コミュニティ形成の支援</td><td>地域課題</td><td>防災意識</td><td>市民のニーズの把握</td><td>新規講師の発掘</td></tr>
<tr><td>◎</td><td></td><td>○</td><td>◎</td><td></td><td>◎</td><td></td></tr>
<tr><td>【趣旨】</td><td colspan="7">UEKI レクリエーション協会企画の講座。いきいきサロンなど地域での健康づくりが進められている中、指導者不足や運動が必要な方の不参加などの課題がある。この講座は、実技指導力の向上、参加意欲を促す方法を学ぶことや参加者の健康増進を図ることを目的に実施した。</td></tr>
<tr><td>【対象】</td><td colspan="7">どなたでも　３０人</td></tr>
<tr><td>【実施日時】</td><td colspan="7">8/4・8/25・9/1・9/22・10/6・10/20・11/2・11/17・11/30　全9回</td></tr>
<tr><td>【講　師】</td><td colspan="7">NPO 法人 u＆uN スポ植木ｸﾗﾌﾞﾏﾈｰｼﾞｬｰ・理学療法士・看護師</td></tr>
<tr><td>【参加費】</td><td colspan="7">500 円（傷害保険料）</td></tr>
<tr><td>【講座の概要】</td><td colspan="7">運動や健康の重要性と楽しさ、心地よさに気づいてもらう。実践で重要な「誘う」、「その気にさせる」、「続ける」という行動を体感して学ぶという内容。「体調チェック」、「ウォーミングアップ」、「アイスブレーキング」、「メインの活動（運動遊びやスポーツレクリエーション）」、「クールダウン」、「団らん」といったプログラムを行った。
 </td></tr>
<tr><td>【成果・参加者の感想等】</td><td colspan="7">民生児童委員や校区社会福祉協議会関係者など地域で活躍中の多くの方々が参加。楽しく仲間づくりを図りながら運動遊びやゲームを行うことができた。活動中は集中力も増し、テキパキと行動され記憶力向上や認知症の予防にも効果があったと思われる。毎回、体力測定を行い、自身の測定結果を見ながら活動を進めることで無理なく健康づくりへ繋げる方法を学ぶことができた。
参加者からは、「肩が軽くなった」、「皆笑顔でここちよい汗をかいている」、「スポーツレクリエーションで楽しく体を動かして時間が過ぎるのを忘れてしまう」、「多くの方に楽しさを伝えたい」などの感想を聞くことができた。</td></tr>
</table>

人権を意識した講座の実施について

（1） 平成 29 年度 人権教育･啓発講演会

別紙一覧表のとおり

（2） 人権教育・啓発 に関するその他の取組

①ポスター・パネル（人権コーナー等）の掲示

○利用者に見てもらいやすい掲示の工夫。

○人権パネルの見直しを行い、新規パネル「部落問題について」を作成。

②配慮事項の表示

○公民館だより、チラシ、ホームページ等に記載。

「講座受講に際し、公民館で配慮すべきことがありましたら、遠慮なくご連絡ください。」

○窓口などにも障がい者配慮等の表示。

③社会教育主事等、公民館職員の人権感覚高揚に向けての取組

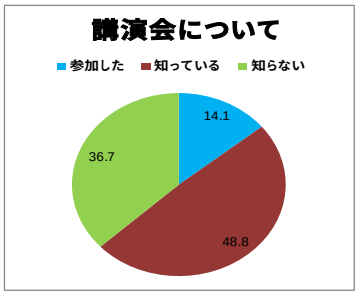
○社会教育主事会議にてミニ研修を開催（6 回実施）。各公民館にて研修内容復講。

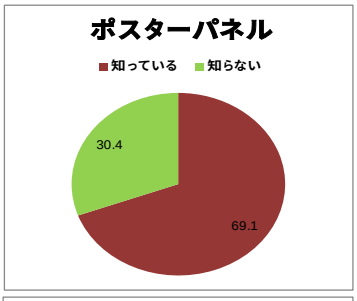
④アンケートの実施（19 館　996 人回答）

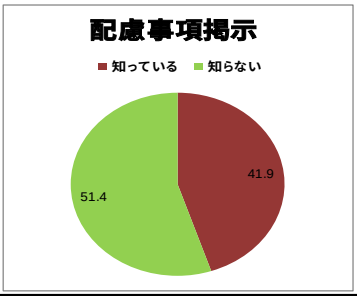
○結果を分析し、さらなる啓発に向けて取り組む。

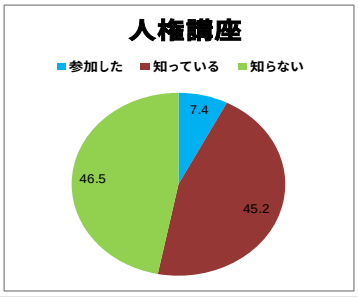
統計　〔人権アンケート2017〕　（%）

区	館	講演会について			ポスター・パネル		配慮事項掲示		人権講座		
		参加した	知っている	知らない	知っている	知らない	知っている	知らない	参加した	知っている	知らない
全体		14.1	48.8	36.7	69.1	30.4	41.9	51.4	7.4	45.2	46.5









平成29年度 人権教育･啓発講演会等

期　日	曜日	時　間	会　場	講演会等名称	講師等 （所属等）	演　題	種　類	主催等
4月8日	土	10:15～11:45	託麻公民館	教養講演会 （自主講座開講式）	山田　裕一　さん （発達協働センター よりみち）	学ぶ喜び実感！ 多様な人々を支える公民館 ～多様な感受性を持つ発達障害者の学びをヒントとして～	発達障がい	託麻公民館
5月23日	火	10:30～11:30	南部公民館	家庭教育学級 合同開級式記念講演会	山田　裕一　さん （発達協働センター よりみち）	多様な子どもの多様な育ちを支える家庭	発達障がい	南部公民館
6月2日	金	11:00～12:25	江原中学校	ハートフル講演会	野田　幸孝　さん （人権擁護委員）	二度とない人生だから ～あなたは 「自分が好き」ですか～	人権全般	五福公民館
6月14日	水	19:00～20:30	火の君文化センター	人権文化セミナー	砂川　真澄　さん （くまもと子どもの人権テーブル）	いじめを防止・解決するために10の提案	子ども	城南公民館
6月23日	金	9:30～11:30	向山小学校	ハートフル講演会	三枝　三七子　さん （絵本作家）	今の私たちが､水俣病を知ることの大切さ	水俣病	五福公民館
6月25日	日	10:00～12:00	幸田公民館	教養講演会	竹馬　陽子　さん （NPO法人日本ユニバーサルサウンドデザイン協会熊本市部長）	我が子から学ぶこと ～聴覚障がい児とともに育つ～	障がい	幸田公民館
6月26日	月	9:30～11:30	川尻小学校	ハートフル講演会	三枝　三七子　さん （絵本作家）	今の私たちが､水俣病を知ることの大切さ	水俣病	南部公民館
6月29日	木	9:30～11:30	弓削小学校	ハートフル講演会	三枝　三七子　さん （絵本作家）	今の私たちが､水俣病を知ることの大切さ	水俣病	龍田公民館
7月2日	日	10:30～11:30	西部公民館	教養講演会	樋口　久美子さん 高橋　尚子さん （エジュ・エボリュ）	「わたしを生きる」	障がい	西部公民間
7月6日	木	9:30～10:30	託麻東小学校	ハートフル講演会	朝永　民子　さん （原爆被爆者遺族会会長）	「平和学習」 被爆体験について	戦争	託麻公民館
7月11日	火	19:30～20:30	南部公民館	おでかけ公民館講座 （城南校区青少年健全育成協議会）	三浦　佑子　さん	子どもの育ちをサポートするコミュニケーション	子ども	南部公民館
7月14日	金	13:30～15:30	天明公民館	教養講演会	宮川　和夫　さん （旅のよろこび株式会社代表）	「高齢」になっても「しょうがい」があっても旅は楽しめます！	人権全般	天明公民館
7月23日	日	10:30～12:00	飽田公民館	教養講演会	佐渡　公一　さん （あきた病院理事長）	よかよか （だれにでも思いやりを）	人権全般	飽田公民館
9月3日	日	10:00～11:30	清水公民館	教養講演会	中尾　有沙　さん （株式会社　祐和會）	夢への挑戦	障がい	清水公民館
9月13日	水	19:00～20:30	火の君文化センター	人権文化セミナー	森永　俊郎　さん （前八代市地域人権教育指導員）	さまざまな人権課題について	人権全般	城南公民館
9月14日	木	13:30～15:30	若葉小学校	おでかけ公民館講座 「点字体験学習」	石坂啓さん （熊本県点字図書館） 上田春日さん （点字ボランティア）	視覚障がいについて、 点字作成体験	障がい	秋津公民館
9月21日	木	9:45～10:45	託麻西小学校	ハートフル講演会	三枝　三七子　さん （絵本作家）	今の私たちが､水俣病を知ることの大切さ	水俣病	託麻公民館
9月22日	金	14:30～15:30	白坪小学校	ハートフル講演会	三枝　三七子　さん （絵本作家）	今の私たちが､水俣病を知ることの大切さ	水俣病	西部公民館
9月27日	水	14:00～15:00	富合小学校	ハートフル講演会	三枝　三七子　さん （絵本作家）	今の私たちが､水俣病を知ることの大切さ	水俣病	富合公民館

平成29年度 人権教育･啓発講演会等

期　日	曜日	時　間	会　場	講演会等名称	講師等 （所属等）	演　題	種　類	主催等
10月1日	日	10:50～11:50	田迎南小学校	ハートフル講演会	朝永　民子　さん （原爆被爆者遺族会 会長）	平和学習～被爆体験講話～	戦争	幸田公民館
10月11日	水	19:00～20:30	火の君文化センター	人権文化セミナー	人権バンド　ゆう　さん	あした天気になあれ	人権全般	城南公民館
10月12日	木	14:00～16:00	城南小学校	ハートフル講演会	村上　奈美　さん （ITインストラクター）	その使い方で大丈夫？ 知っておきたいゲームとスマホの情報モラル	情報モラル	南部公民館
10月13日	金	10:30～12:30	日吉小学校	ハートフル講演会	中地　千恵　さん （鍼灸師）	盲導犬と暮らした日々	障がい	南部公民館
11月7日	火	9:00～10:30	江原中学校	かけはしウィーク 2017 人権啓発講演会	本橋　馨　さん （アナウンサー）	自分の可能性を信じて	人権全般	ふれあい文化センター
11月11日	土	10:00～12:00	大江公民館	教養講演会	高濵　伸一　さん （特定非営利無活動法人 「いのちをつなぐ会」）	こどもたちのいのちに ありがとう	人権全般	大江公民館
11月11日	土	15:00～16:00	龍田小学校	ハートフル講演会	大村　詠一　さん （エアロビック指導者）	Ⅰ型糖尿病とともに	疾病等	龍田公民館
11月15日	水	14:00～16:00	日吉中学校	ハートフル講演会	斉藤　誠一　さん （元アナウンサー）	あなたを幸せにする 「思いやりのこころ」	人権全般	南部公民館
11月20日	月	14:00～15:00	井芹中学校	ハートフル講演会	山本　行文　さん （熊本機能病院）	私とスポーツ	障がい	花園公民館
11月22日	水	14:00～16:00	力合西小学校	ハートフル講演会	高濱　伸一　さん （いのちをつなぐ会）	子どもの命にありがとう	疾病等	南部公民館
11月25日	土	13:30～15:00	ふれあい文化センター	かけはしウィーク 2017 人権啓発講演会	谷　里美　さん （合志市教育委員会生涯 学習課）	私を変えた言葉の魔法 ～障がい児の母の体験より～	障がい	ふれあい文化センター
11月28日	火	9:45～10:45	画図小学校	ハートフル講演会	浅井　喜子　さん （エンジェルの会）	駿ちゃんがくれた宝物	障がい	東部公民館
11月30日	木	9:45～10:30 10:55～11:40	川尻小学校	おでかけ公民館講座	杉本　敏也　さん （劇団光座）	明日はいい日になる	人権全般	南部公民館
11月30日	木	10:00～12:00	秋津公民館	家庭教育学級 合同講演会	森　匡史　さん（弁護士） 古田　哲郎　さん（弁護士）	子どもの人権といじめについて	子ども	秋津公民館
12月2日	土	14:00～16:00	富合公民館	教養講演会	あそどっく　さん （ねたきり芸人）	「笑いと障がい」について	障がい	富合公民館
12月3日	日	10:00～12:00	秋津公民館	教養講演会	中　修一　さん （菊池恵楓園退所者の会 「ひまわりの会」代表」	ハンセン病をめぐる人権	ハンセン病	秋津公民館
12月5日	火	9:45～11:15	城西小学校	ハートフル講演会	村上　美香　さん （アナウンサー）	食べ物といのちのおはなし	人権全般	花園公民館
12月7日	木	10:30～11:30	銭塘小学校	ハートフル講演会	浅井　喜子　さん （エンジェルの会）	駿ちゃんがくれた宝物	障がい	天明公民館
12月10日	日	10:00～12:00	託麻公民館	教養講演会	杉本　敏也　さん （劇団光座）	明日はいい日になる	人権全般	託麻公民館

平成29年度 人権教育･啓発講演会等

期　日	曜日	時　間	会　場	講演会等名称	講師等 （所属等）	演　題	種　類	主催等
12月13日	水	14:30～16:00	桜木中学校	ハートフル講演会	坂本　義喜　さん （食肉解体作業員）	いのちをいただく仕事について	部落問題	秋津公民館
12月13日	水	14:00～15:00	武蔵中学校	ハートフル講演会	樋口　久美子さん （エジュ・エボリュ）	わたしを生きる	障がい	龍田公民館
12月14日	木	14:00～15:00	東野中学校	ハートフル講演会	太田　明　さん	詠風円、熊本とハンセン病の歴史について	ハンセン病	秋津公民館
12月16日	土	10:00～12:00	花園公民館	教養講演会	川畑　智　さん （株式会社Re学 代表取締役）	認知症の正しい理解	認知症	花園公民館
12月20日	水	13:50～15:20	城南中学校	ハートフル講演会	山本　行文　さん （熊本機能病院）	私とスポーツ	障がい	南部公民館
1月10日	水	19:00～20:30	火の君文化センター	人権文化セミナー	中　修一　さん （菊池恵楓園退所者の会「ひまわりの会」代表）	ハンセン病をめぐる人権	部落問題	城南公民館
1月11日	木	10:00～11：30	河内公民館	教養講演会	緒方　正雄　さん （和水町教育委員会）	「子どもの笑顔が輝くように」～私たちおとなにできること～	子ども	河内公民館
1月31日	水	19:00～20:30	植木文化センター	教養講演会	人権バンド　ゆう　さん	あなたの身近に人権を考えるきっかけが･･･	人権全般	植木公民館
1月28日	日	10:30～12:00	飽田公民館	教養講演会	宮川 和夫さん （旅のよろこび（株）代表）	高齢者･障がい者・すべての方に旅の喜びを	人権全般	飽田公民館
2月9日	金	9:30～12:00	田底小学校	おでかけ公民館講座	斉藤　誠一　さん （元アナウンサー）	（講師の行き方や家族の思いに触れ、相手を思う気持ちやコミュニケーションについて学ぶ）	人権全般	植木公民館
2月10日	土	14:00～15:30	五福公民館	教養講演会	林　一子　さん	在宅介護がダブルでやってきた	高齢者	五福公民館
2月14日	水	19:00～20:30	火の君文化センター	人権文化セミナー	栗山　重信　さん （人権の風代表）	人権とは	部落問題	城南公民館

平成２９年度　家庭教育支援
実践報告集

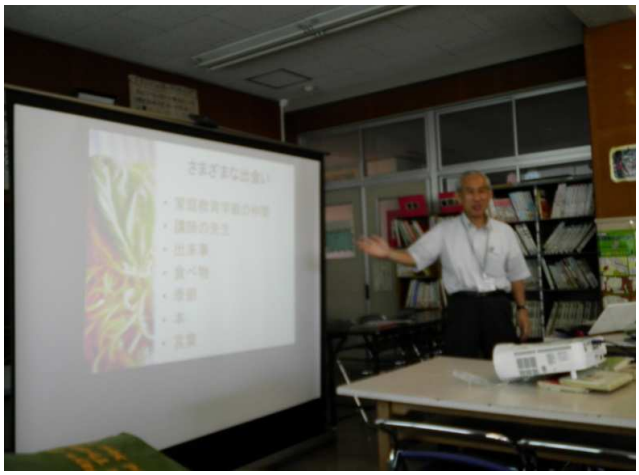
熊本市公立公民館

①「家庭教育に関する講演会」実践事例

①家庭教育支援に関する講演会【中央】公民館

期　日	平成２９年６月１５日（木）
時　間	午前１０時３０分　～　正午
場　所	熊本市立黒髪小学校　３階調べ図書室
講　師	書川　欣也　さん
演　題	子育て座談会
内　容	黒髪小学校の書川校長先生を囲んでの子育てに関する座談会を実施した。スライドや先生が当時書かれていたノート等を提示され、子育てのエピソード等も交えながら、楽しい語らいの場がもてた。

写　真



①家庭教育支援に関する講演会【大江】公民館

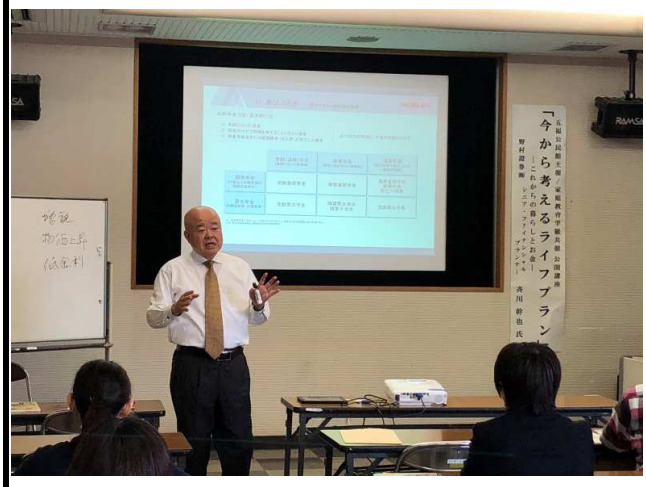
期　日	平成２９年６月２１日（水）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	大江公民館　大ホール
講　師	水野　直樹　さん
演　題	へこたれない力 ～子どもの頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する調査研究から～
内　容	国立青少年教育振興機構の「体験カリキュラムに関する調査研究」をベースに、子ども達へのどのような関わりが生きる力を育むのか、データを読みながら紹介。また普段の言葉掛けをポジティブな言葉に置き換えるなどのコミュニケーション術をワークショップで体験。

写　　真

①家庭教育支援に関する講演会【五福】公民館

期　日	平成２９年１２月１５日（金）
時　間	午前１０時　～　１１時３０分
場　所	五福公民館　第１会議室
講　師	斉川　幹也　さん
演　題	今から考えるライフプラン　～これからの暮らしとお金～
内　容	主催講座を家庭教育学級共催という形で実施した講演会である。 子育て世代を対象にした今後の景気の動向や生涯必要とされる金額などから、貯蓄だけでなく株式や為替で資産運用するポイントなどをわかりやすく解説してもらった。リスクを減らす運用の考え方も提示し、おいしい話には裏があるということにも触れることで、リスクマネジメントの観点としても充実した内容であった。

写　真



①家庭教育支援に関する講演会【東部】公民館

期　日	平成２９年１１月２９日（水）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	東部公民館　Ａ研修室
講　師	小田　俊子　さん
演　題	子育て　発見！！
内　容	親が子どもを信じ続けることで子どもが伸びる、信用できる大人と出会うことで子どもが伸びる、という内容を元に子育ての楽しさを伝えていただいた。

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【託麻】公民館

期　日	平成２９年１２月３日（日）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	託麻公民館　ホール
講　師	岡田　優子　さん
演　題	子どもの自己肯定感を高める子育てのコツ
内　容	子どもとのかかわり方について、ご自身の子育ての体験談や相談員としてかかわってこられた子どもや保護者のことなどについて、具体的にわかりやすく話をされた。ほめ方のコツやしかり方のコツ、ポジティブで具体的な言葉かけのコツ、「我が家のルール」など、参加者は、自分のことと置きかえながら聞くことができた。子育てに関する不安や悩み、問題について軽減でき、これからのヒントを得られたのではないかと思う。

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【秋津】公民館

期　日	平成２９年１１月３０日（木）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	秋津公民館　ホール
講　師	古田　哲朗　さん 森　匡史　さん
演　題	「もしもいじめを見聞きしてしまったら」
内　容	（実際にいじめが起こったらどうすればいいのか等の講話） 1部：「いじめ」について、法律的な観点からの話。いじめはどういう法律違反にあたるのか。実際の判例や学校の現状などを踏まえながらの話。 2部：いじめ防止をテーマに弁護士が学校で行っている講演会の話「コップの水を溢れさせない…あなたの心無い一言が相手を自殺に追い込む最後の一滴になるかもしれない」「いじめをされたら仕返しするのは許される？」「学校専門で法律相談ができるスクールロイヤーの取り組み」など。
写　真	

①家庭教育支援に関する講演会【西部】公民館

期　日	平成２９年５月１１日（木）
時　間	午前１０時３０分　～　１１時３０分
場　所	西部公民館　Ａ会議室
講　師	村上　奈美　さん
演　題	ＳＮＳの正しい利用法について
内　容	ＳＮＳを取り巻く現状と家庭で知っておくべき対処法についての講演
写　真	

①家庭教育支援に関する講演会【花園】公民館

期　日	平成２９年７月２１日（金）
時　間	午前１０時　～　１１時３０分
場　所	花園公民館　B・C会議室
講　師	出口　りつこ　さん
演　題	自分で片付ける子どもに育てる
内　容	☆子どもに片付けを教えるコツ ★自分でできる収納のしくみ ☆思うように片付けないこどもへのアプローチ ★ママが楽する家作り ☆整理脳（ファイリング脳）とは？ ☆子どものやる気を育てる片付け法

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【河内】公民館

期　日	平成３０年２月２８日（水）
時　間	午後２時２０分　～　３時３０分
場　所	河内小学校　体育館
講　師	岡崎　光洋　さん
演　題	自立する大人にするには
内　容	子育てに関する講演会
写　真	
開催予定	

①家庭教育支援に関する講演会【南部】公民館

期　日	平成２９年５月２３日（火）
時　間	午前１０時３０分　～　１１時３０分
場　所	南部公民館　Ａ会議室
講　師	山田　裕一　さん
演　題	多様な子どもの多様な育ちを支える家庭教育学級
内　容	発達障害についてや発達障害をもっている人への理解を深めるお話と共に、ワークショップを交えながら「子どもへの接し方」や「家庭教育で大切にしたいこと」などの講話。
写　真	

①家庭教育支援に関する講演会【幸田】公民館

期　日	平成２９年６月２５日（日）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	幸田公民館　ホール
講　師	竹馬　陽子　さん
演　題	『我が子から学ぶこと～聴覚障がい児と共に育つ～』
内　容	講師の竹馬さんは、先天性重度難聴のお子さん３人と認知症の祖母を含んだ８人家族のお母さんである。息子さんが挑戦されるフラダンスを支えながら、お子さんの無限大の可能性を感じ、また、賑やかで何気ない日常の中に幸せを感じながら、「Ｗｅ　ｃａｎ　ｏｎｌｙ　ｔｒｙ」をモットーに子育てをされている。子育ての中での苦労や喜びを講演された。息子さんのフラダンスも披露していただいた。また当日は、手話通訳の方（２人）と要約筆記の方（３人）にもご協力いただいた。

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【飽田】公民館

期　日	平成３０年１月２１日（日）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	飽田公民館　会議室
講　師	西村　博文　さん 渡邊　幸太郎　さん
演　題	近年の自然災害と災害から身を守るために
内　容	熊本地震をきっかけに熊本の気象予報士の有志が集まり、現在では九州・西日本在住の気象予報士を中心として活動。気象予報士の専門職から地域での安全知識の普及啓発、防災意識の向上を目的に実施。
写　真	

①家庭教育支援に関する講演会【天明】公民館

期　日	平成２９年６月６日（火）
時　間	午後７時　～　８時３０分
場　所	天明公民館　Ａ室
講　師	大畑　誠也　さん
演　題	大人が変われば子どもも変わる～元気な子どもづくり～
内　容	家庭教育学級合同講演会。①挨拶と返事：人の心を開かせるには、自分が心を開いて挨拶返事をする。「挨拶返事は心を開くエンジンである。」 ②朝食：具だくさんの味噌汁が大事 ③早起き：６時30分までに ④初動が大事 ※人間関係のスタートは親子関係である。教育は、子どもと約束する事、それを記録し自ら実践する事。大きな声は、やる気ＯＮ。明るさ元気は伝染する。教育の原点は、「真似」である。○感想・・味噌汁を具だくさんにして生活3基本を大切にする。本気、徹底の言葉が身にしみた。自分を変えなければと心から思った。講演の全て一言一言が印象に残った。

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【富合】公民館

期　日	平成２９年６月１日（木）
時　間	午後７時３０分　～　９時
場　所	富合公民館　研修室１・２
講　師	村上　奈美　さん
演　題	「スマホを持たせる前に」
内　容	子どもを取り巻くスマホ、タブレット端末、SNSについての現状や家庭での関わり方の講話。端末の使用については、子どもと話し合い家庭でルールを作ることが大事である。参加された学級生の感想は、「とてもよかった。」「子どもたちの置かれている状況がわかった。」等が多かった。

写　　真

①家庭教育支援に関する講演会【城南】公民館

期　日	平成２９年１１月１１日（土）
時　間	午前１０時　～　１１時半
場　所	城南公民館　大学習室
講　師	戸田　俊文　さん
演　題	ネット社会をかしこく豊かに生き抜くための7つの知恵
内　容	・スマホ・インターネットを子どもたちが利用するために必要な資質・能力とは。 ・3つの基盤力を含む7つの「知恵」 ・家庭教育と人権教育を基礎とした情報モラル教育とは。

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【龍田】公民館

期　日	平成２９年９月２９日（金）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	龍田公民館　ホール・A会議室
講　師	黒木　千代子　さん
演　題	体を元気にするメディカルアロマとエクササイズ
内　容	管内四小学校の家庭教育学級生３０人がまずA会議室に入り、アロマクリームの効能を聞く講座を催した。その後、場所をホールに移して自宅でも簡単に出来るエクササイズを実践した。今回は、特別に子連れでも参加できますと謳って、普段はなかなか参加できにくいママたちにも参加しやすいように、見守り保育担当の保育士の方を派遣してもらい、皆で有意義に参加することができた。

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【清水】公民館

期　日	平成２９年４月２１日（金）
時　間	午前１１時　～　正午
場　所	清水公民館　ホール
講　師	高野　聡　さん
演　題	ペップトーク　～活力ある毎日を～
内　容	言葉のもっている力や生活の具体的な場面で、相手を勇気付ける言葉のかけ方について話をしていただいた。また、前向きな言葉を使うことによって、言葉をかけた本人の思考や行動も前向きになるという。講演を聞かれた方は、少しずつでも使っていこうという感想を述べられていた。

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【北部】公民館

期　日	平成３０年１月１７日（水）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	北部公民館　大会議室
講　師	城門　千代　さん
演　題	特別支援教育について～子どもの困り感に寄り添って～
内　容	特別支援学級の子どもたちだけでなく、全ての子どもを対象とした「困り感」について、さまざまな手法で参加者に実体験をさせ、それぞれからその感想を発表させられていた。実感と共感があった。また、小学校で行われている取り組みについても参加されていた小学校の先生に質問する形式で出してもらい、参加者も学校の実情が分かられた。最後には、講師ご自身のお子様の話をされ、ご自分の好き先生の詩を朗読された。参加者全員の心に響く大変素晴らしい講演であった。今回は、学校とPTAと家庭教育学級と公民館が協力して実施した講演会でもあった。

写　真

①家庭教育支援に関する講演会【植木】公民館

期　日	平成３０年２月３日（土）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	植木公民館　多目的ホール
講　師	山野井　恵摩　さん
演　題	個性豊かな成長をはぐくむ子育て心理学
内　容	親自身をポジティブな気持ちに保つコツや子どもとのコミュニケーション、叱り方やほめ方などについて、心理学に基づいた講演。
写　真	
開催予定	

②「小・中学校との連携」
実践事例

②小・中学校との連携促進【五福】公民館

期　日	平成２９年１０月２５日（水）
時　間	午後２時　～　３時
場　所	一新小学校　体育館
内容	就学時健康診断において、来年度新入学児童の保護者を対象に心理カウンセラーである三浦佑子さんを講師に、子どもへの接し方を心理学面から話してもらった。小学校入学に際しての子どもや親の不安や心配を取り除いたり、子どもの心を落ち着かせる手立てを学んだりする講話だけでなく、隣や近くに座っている保護者同士で実際に活動させながら進められた。
写　真	

②小・中学校との連携促進【秋津】公民館

期　日	平成２９年１１月１日（水）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	秋津公民館　調理実習室
内容	「おかわりが聞きたくて～味噌作り教室＆子育て座談会～」と題して、秋津小、若葉小、桜木小、桜木東小の家庭教育学級生が集まり、講座を受講した。桜木中学校の校長先生の参加もあり、教職員、保護者間の交流もあった。和やかな雰囲気の中、みんなで味噌作りに取り組みながら、子育ての悩みなどを話すよい機会になった。
写　真	

②小・中学校との連携促進【西部】公民館

期　日	平成２９年７月２１日（金）
時　間	午後７時　～　８時
場　所	西部公民館　大ホール
内容	城西中学校区の小中学校職員の皆さんと保護者、地域団体の方を対象としての学習会。演題は「保護者として知っておきたいスマホとSNSの現状と利用法について」 講師 「マリオネット　代表　村上奈美さん」
写　真	

②小中学校との連携促進【花園】公民館

期　日	平成２９年１２月５日（火）
時　間	午前９時４５分　～　１１時１５分
場　所	城西小学校　体育館
内容	城西小学校ハートフル人権講演会　「演題：食べ物といのちのおはなし」 講師：村上美香さん（ＫＫＴ熊本県民テレビアナウンサー）で児童と一緒に話を聴いた後、講師の村上さんに保護者向けのお話を人権講演会の内容を踏まえながら家庭教育の視点からしていただいた。保護者の参加者が少なかったので、座談会形式で行った。村上さんと参加した保護者の方たちで人権についてのかなり充実した意見交換ができた。 　以下はそのときの主な意見（☆村上さん　　★参加者） ☆村上さんがイギリス人のご主人と国際結婚をされたことで、人権意識が高まったそうだ。それはご主人がイギリス人としての人権意識を強く持っていらっしゃったから。 ☆食肉センターの取材を依頼する中で、結婚差別をはじめ、部落差別が潜在していることを知り、きちんと向き合うべきだと感じた。マスコミとして正しい認識を持ってもらえるよう活動している。 ★障がい者の方との関わりの中で子どもにどのような言葉かけをしていいのか不安であったが、自分なりに考えて子どもの問いかけに答えた。 城西小の保護者、城西、花園小の家庭教育学級生他地域の方も参加した。

写　　真

②小・中学校との連携促進【河内】公民館

期　日	平成２９年１１月２７日（月）
時　間	午後２時１５分　～　３時３０分
場　所	河内中学校　体育館
内容	鶴田　義久　先生　（熊本少年鑑別所） 演題「ダメ！ゼッタイ！薬物乱用」 （生徒の感想） 人事に思うのではなく、一人ひとりが考え、防止することが大切だと思った。SNSで薬物の売買がされていることを知り、スマートフォンは恐ろしいものだと感じた。薬物乱用をしてしまった人を支援してくれる人がいることは、とても心強いことだと思った。 （学校の先生の感想） ３年生は保健体育で喫煙、飲酒、薬物乱用について学習しているので、講話を通し、深い学びとなり、生活に絡めて考えることができた。多くの生徒が鑑別所についても知ることができ、同世代の子どもが入所していることや体験談を聞き、自分たちにも起こりうることとして捉えることができているようだった。
写　真	
写真はありません。	

②小・中学校との連携促進【幸田】公民館

期　日	平成２９年１１月１６日（木）
時　間	午後２時　～　４時
場　所	熊本市立田迎西小学校　体育館
内容	就学時健康診断時に、公民館の活動・家庭教育学級の取組などを伝えるための啓発活動を行った。毎年、このような啓発活動を、担当校である「御幸小学校・田迎小学校・田迎西小学校・田迎南小学校」で開催している。この啓発活動により、家庭教育学級に入級する保護者の方も多い。また、校長先生とＰＴＡ会長様にもお願いし、ＰＴＡ役員（一人一役）に、家庭教育学級委員の設置もお願いし、２つの小学校で、ＰＴＡ役員の一つに位置付けていただいた。この４年間で、家庭教育学級入級者が２０人ほど増えたのも、この取組の成果であると考える。

写　真

②小・中学校との連携促進【飽田】公民館

期　日	平成３０年２月１３日（火）
時　間	午前１０時３０分　～　正午
場　所	飽田南小学校　体育館
内容	飽田小学校６年生の授業において、飽田公民館自主講座（絵手紙）の講師をゲストティーチャーに迎え、授業の中で絵手紙指導及び作品を作成する。完成した作品は、卒業制作として、卒業式会場に展示する。
写　真	
開催予定	

②小・中学校との連携促進【天明】公民館

期　日	平成２９年６月６日（火）
時　間	午後７時　～　９時
場　所	天明公民館　A会議室
内容	家庭教育学級合同講演会を実施した。この講演会への参加者増員に向けて天明校区の小中学校と連携を図った。 ①昨年度、天明校区の校長会議での課題から講演内容を考えていった。課題は基本的な生活習慣の定着ということだった。（具体的には、朝食をとらない、挨拶ができない、SNSに関する諸問題） ②小中学校へ挨拶を兼ねて、校長会議での話題（課題）の確認や講演会の意義・大まかな内容等の説明を行った。 ③講師、講演内容を決定した。（九州ルーテル学院大学客員教授　大畑誠也さん　大人が変われば子どもも変わる～元気な子どもづくり～） ④家庭教育学級長へ参加協力を依頼した。（昨年以上の参加者を。８０人） ⑤学校長へ、講演会への参加協力を依頼した。（コーディネート研修会への案内文を持参した時） ⑥天明校区の校長会議にちらしを持参し、講演会の内容等を説明した。 ⑦小中学校へ行き、講演会ちらし（大）の掲示を依頼した。 天明公民館には、昨年度まで天明校区の学校長であった方が指導員として勤務されており、天明校区の校長会議での課題（家庭教育上の課題）も把握されておられる。そのため例年よりも保護者や学校関係者のニーズにこたえられる講演会の内容に絞り込むことができた。また小中学校への参加協力依頼等、スムーズに行うこともできた。(講演会には、これまでで最高の１３０人を超える参加者があった。)

写　　真

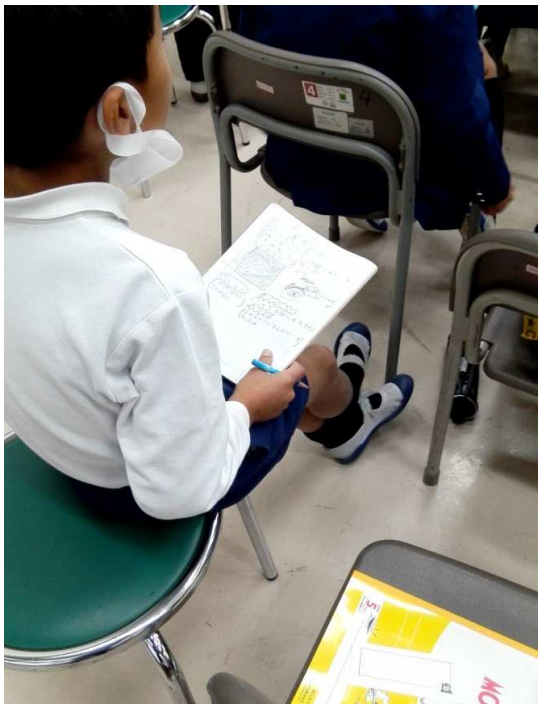
②小・中学校との連携促進【富合】公民館

期　日	平成２９年６月３０日（金）
時　間	午後３時１０分　～　４時１０分
場　所	富合小学校　３年１組教室
内容	３年１組の１学期末学級懇談会において、開始時に「親の学びプログラム」のアイスブレイクを実施。「あるあるバスケット」と題し、子どもたちがやる「フルーツバスケット」と同様なやり方で実施した。子育ての「あるある」をファシリテーター（社教主事）が言って、その問いかけに当てはまる人はイスを移動。移動後隣の人と問いかけに関することを話す。例えば「朝の一言目につい怒ってしまった、注意してしまった」等子どもとのかかわりの中でありそうなことを問いかけた。問いかけの中には、懇談会で担任の先生が取り上げたい話題に関わるような内容も取り上げて実施した。参加者は１８人で、担任の先生には話が進まない、弾まないようなところの補助に入ってもらうようにした。実施後の懇談会では、アイスブレイクの中で取り上げた内容での懇談も実施された。実施後の保護者の方の声に「日頃話さないような方とも話ができた。」「楽しく参加できた。」等があった。このクラスでは、今後の学級懇談会も今回のようにアイスブレイクを取り入れて実施していく予定とのことだった。

写　真

②小・中学校との連携促進【城南】公民館

期　日	平成３０年１月１７日（水）
時　間	午後２時５５分　～　３時４０分
場　所	豊田小学校　図書室
内容	平成２８度（昨年度）、地域の眼科医の先生に依頼し、杉上小学校の「視力とゲームの関係についての授業」を実施した。今年度も、豊田小学校・隈庄小学校からも要望があり実施することができた。目の見え方の仕組みを模型を使って説明していただき、さらに近視の予防について、学習時の姿勢やIT機器使用とも関連させて講話をしていただいた。
写　真	



②小・中学校との連携促進【龍田】公民館

期　日	平成２９年１１月１１日（土）
時　間	午後３時　～　４時
場　所	龍田小学校　体育館
内容	龍田小学校からの依頼で、小学6年生とその保護者対象に、「親子で楽しめる運動講座を実施して欲しい」とあり、エアロビック元日本代表の大村詠一さんを講師に「親子で楽しむエアロビック」と題して取り組んだ。その際には、大村さん自身が持つ病気「1型糖尿病」の話もしていただき、家族で乗り越えた病気の話から、家族の大切さや親のありがたさも感じ取れたようである。6年生の保護者の声を家庭教育学級生と職員が「大村さんの講話と実技を一緒にしてみたい。」との声を聞き、それを形にかえたものである。
写　真	

②小・中学校との連携促進【清水】公民館

期　日	平成２９年１０月１８日（水）
時　間	午後１時　～　２時
場　所	麻生田小学校
内容	麻生田小学校の就学時検診にうかがい、家庭教育学級生の方と2人で、家庭教育学級についての啓発活動を行った。社教主事が、家庭教育学級についての概要説明を行い、学級生の方にこれまでの取組と感想を述べてもらった。家庭教育学級生の方にも参加していただくことで、活動をより身近なものとしてとらえることができたと思う。
写　真	

②小・中学校との連携促進【北部（西里分館）】公民館

期　日	平成２９年９月１５日（金）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	北部公民館西里分館　Ａ・Ｂ会議室
内　容	西里小学校PTAの研修委員会が毎年企画する教育研修の内容について、講座企画に慣れている家庭教育学級生に相談があり、学級生が講師を紹介したり、その後の講師との連絡調整等も手伝った。講演会当日は、西里小学校PTAと共催の形で運営した。学校で広報があったため多くの参加者があった。今回の成功により今後も学校と家庭教育学級との連携も図られると思われる。 講演会名　「親と子の関わり方」～アサーションについて～ 講 師 名　　教育カウンセラー　宮口　雅子　氏 内　　容 　アサーション（assertion）は、より良い人間関係を構築するためのコミュニケーションスキルの一つで、「人は誰でも自分の意見や要求を表明する権利がある」との立場に基づく適切な自己主張のこと。お互いを尊重しながら率直に自己表現ができるようになることを目指していく。 参加者数　４０名 感　　想 　家庭内の何気ない会話でも、親と子がお互いを尊重しながら、素直に自己表現ができるような関係を築くことが大切だということが分かった。
写　　真	

②小・中学校との連携促進【植木】公民館

期　日	平成２９年１２月１日（金）
時　間	午後２時３０分　～　３時３０分
場　所	田底小学校
内容	演題「成長を支援する」 講師 　医療法人むすびの森あしきた病院　理事長　佐渡　公一氏 田底小学校ＰＴＡ全員研修で講演会を実施した。人との関わりで生きている自分達は、自分の思いを伝えること、相手の思いを受け取ることなどを学んでいる。人は自分を中心にしたがる傾向にあるが、大事なものを大切にする心、他人を思う気持ちが重要である。会社でも家庭でも同じことが言えて、人を育てるのには環境づくりが大切である。親が関わることの変化で子どもが変わることを共に学んでいきましょうといった内容で、人権と家庭教育を交えた講演会であった。

写　　真

③「グループワークを取り入れた参加体験型講座」実践事例

③参加体験型講座【中央】公民館

期　日	平成２９年７月１４日（金）
時　間	午前１０時　～　１１時
場　所	碩台幼稚園　遊戯室
講　師	中央公民館社会教育主事
講座名	くまもと「親の学び」プログラム
内　容	１　頭の体操です！ ２　かさなったら、パン！ ３　後出しじゃんけん ４　わたし、今、〇〇をがんばっています！ ５　さいころトーク 以上、５つの参加体験型プログラムを行った。
写　真	

③参加体験型講座【大江】公民館

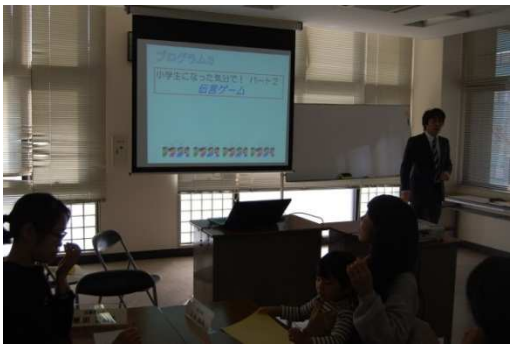
期　日	平成２９年６月７日（水）
時　間	午前１０時　～　１１時
場　所	帯山西コミュニティセンター
講　師	大江公民館社会教育主事
講座名	くまもと「親の学び」プログラム
内　容	1　頭の体操です！ 2　かさなったら、パン！ 3　後出しじゃんけん 4　私今〇〇を頑張っています！ 5　さいころトーク 6　イライラ解消法 以上、６つの参加体験型プログラムを行った。

写　真

③参加体験型講座【五福】公民館

期　日	平成３０年１月１９日（金）
時　間	午前１０時０５分　～　１１時２０分
場　所	五福公民館　中会議室Ａ・Ｂ
講　師	五福公民館社会教育主事
講座名	家庭教育学級合同研修会（親の学びプログラム）
内　容	合同研修会では、五福公民館エリアの１幼稚園・２小学校の家庭教育学級生が集まっての合同研修会ということで、交流の輪を広げることを目的に実施した。普段はなかなか一緒に活動することがない他校（園）の保護者の方の参加であるので、グルーピングを工夫しながら、違う学校や園の方と話す機会を確保することに努めた。活動中で次第に会話も盛り上がって、プログラムの時間いっぱい活動する保護者の方の姿が見られた。

写　真



③参加体験型講座【東部】公民館

期　日	平成２９年６月２１日（水）
時　間	午前１０時　～　１０時５０分
場　所	錦ヶ丘中　相談室
講　師	東部公民館社会教育主事
講座名	親の学びプログラム
内　容	１　あったか家族川柳 ２　子育てすごろく～中高Ｖｅｒ ３　ちょっとまってよケータイ　～我が家の情報モラル～ 以上3つのプログラムを実践した。
写　真	

③参加体験型講座【花園】公民館

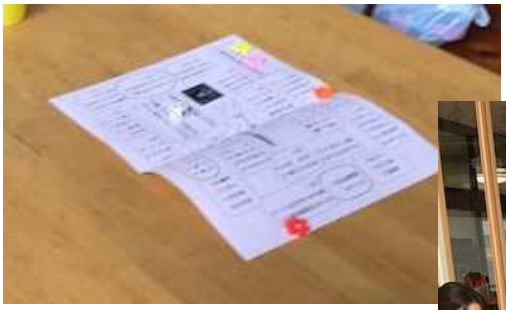
期　日	平成２９年５月１８日（木）
時　間	午前１１時　～　１１時半
場　所	花園公民館　B・C会議室
講　師	花園公民館社会教育指導員
講座名	スマホを持たせるメリット、デメリットは？
内　容	１　アイスブレイク（香りのイメージ） ３種類の香りをかいで香りのイメージを持つ（アロマの香りをかいで、親の学びプログラムを始める前にリラックスをしてもらう） ２　「スマホを持たせるメリット、デメリットは？」というテーマで、グループごとにディスカッションを行う。 ３　各グループから発表をしてもらい、他の人の意見を聴く。（悩みの共有化） ４　「話し合っていますか？家庭のルール」（情報モラル教育推進事業保護者用啓発教材）を見ながら、情報モラルについての理解を深める。

写　真

③参加体験型講座【河内】公民館

期　日	平成２９年９月１３日（水）
時　間	午前１１時　～　１１時４０分
場　所	芳野保育園
講　師	河内公民館社会教育主事
講座名	「親の学びプログラム 上手なほめ方、叱り方　～伝え方のひと工夫～」
内　容	「親の学びプログラム」を初めて体験されるということなので、どのような反応があるか心配していました。最初は皆さん緊張した表情でしたが、「握手リレー」「話して！聞いて！すごろくトーク」と進んでいくうちに笑顔が増え、笑い声も聞こえるようになりました。全ての活動に皆さんが進んで参加しておられました。 「参加型の講演は初めての経験だったので新鮮だった」「他の保護者の方と話すことがあまりないので良い機会になった」「子どもとの関わり方を改めて考える良い機会になった」「家族にも話して、子どもの成長を見守っていきたい」などの感想をいただきました。

写　真



③参加体験型講座【幸田】公民館

期　日	平成２９年５月２０日（火）
時　間	午前１０時　～　正午
場　所	幸田公民館　Ａ会議室・ホール
講　師	大橋　益由規　さん・幸田公民館社会教育主事
講座名	「家庭教育学級５校合同開級式」 ～親の学びプログラム＆子育て講話～
内　容	合同開級式で、導入段階で「親の学びプログラム」を行った。思っていることを自由に出し合い、活発な体験活動ができた。子育て講話は、「子どもたちにコミュニケーションの学びを」と題して、家庭教育学級生でもある大橋　益由規（おおはし　みゆき）さんに講話していただいた。

写　真

③参加体験型講座【飽田】公民館

期　日	平成３０年3月１８日（日）
時　間	午前１０時　～　午後４時
場　所	飽田公民館　和室
講　師	飽田地区親子朗読ハイジの会 北野さんちの絵本部屋
講座名	ほっこり子育てひろば
内　容	親子で安心できる場を提供し、楽しい子育てをサポートすることを基本に、「ほっこり子育てひろば」を開催。
写　真	

③参加体験型講座【天明】公民館

期　日	平成２９年９月１３日（水）
時　間	午後７時　～　８時３０分
場　所	天明公民館　　Ａ室
講　師	南警察署生活安全課　中村　結　さん 熊本市立三和中学校　田中　慎一朗　さん
講座名	「上手に使おうスマートフォン」～意見交換会～
内　容	１　少年を取り巻くスマホ・ネットの脅威 ・ＬＩＮＥを利用したいじめ、サイバー指導の報告（ＳＮＳ性犯罪） ・知っておきたい法律（名誉毀損罪、脅迫罪） ・フィルタリングの方法等 ２　ネットに子どもを取られないために（意見交換会、グループ活動など） ・スマホの現実・保護者への提案・情報モラル教育 ３　講師の先生からのアドバイス

写　真

③参加体験型講座【富合】公民館　　〈再掲〉

期　日	平成２９年６月３０日（金）
時　間	午後３時１０分　～　４時１０分
場　所	富合小学校　３年１組教室
講　師	富合公民館社会教育主事
講座名	親の学びプログラム
内　容	３年１組の１学期末学級懇談会において、開始時に「親の学びプログラム」のアイスブレイクを実施。「あるあるバスケット」と題し、子どもたちがやる「フルーツバスケット」と同様なやり方で実施した。子育ての「あるある」をファシリテーター（社教主事）が言って、その問いかけに当てはまる人はイスを移動。移動後隣の人と問いかけに関することを話す。例えば「朝の一言目につい怒ってしまった、注意してしまった」等子どもとのかかわりの中でありそうなことを問いかけた。問いかけの中には、懇談会で担任の先生が取り上げたい話題に関わるような内容も取り上げて実施した。参加者は１８人で、担任の先生には話が進まない、弾まないようなところの補助に入ってもらうようにした。実施後の懇談会では、アイスブレイクの中で取り上げた内容での懇談も実施された。実施後の保護者の方の声に「日頃話さないような方とも話ができた。」「楽しく参加できた。」等があった。このクラスでは、今後の学級懇談会も今回のようにアイスブレイクを取り入れて実施していく予定とのことだった。

写　　真

③参加体験型講座【清水】公民館

期　日	平成３０年３月８日（木）
時　間	午前１１時　～　正午
場　所	清水公民館　ホール
講　師	清水公民館社会教育主事
講座名	親の学びプログラム
内　容	今年度から、家庭教育学級を合同の形で行うことが多くなった。各学校の学級生の方どうしを、つなぐことができるようなアイスブレーク、学習プログラムを実施する。 また、学習プログラムは、かかる負荷を低いものにし、話し合いが自主的に進んでいくようにする。
写　真	
開催予定	

③参加体験型講座【北部】公民館

期　日	平成２９年１０月２５日（水）
時　間	午後２時１５分　～　３時１０分
場　所	熊本市立西里小学校　体育館
講　師	北部公民館社会教育主事 北部東分館社会教育指導員
講座名	親の学びプログラム「さいころトーク」
内　容	「保護者同士の仲間つくり」を第１目標に、「さいころトーク」を行った。短い時間であったが、お互いの緊張もほぐれ和やかな雰囲気となった。その後は、西里小学校の校訓・目指す児童像、子ども像を紹介し、それに対して親としてどういった協力ができるかを考え、発表してもらった。最後には「お子様に自慢できるお土産」ということで「リング飛行機」を作り、皆で飛ばして楽しんだ。こういった「単純なものづくり」がさまざまな物理的・化学的な発想を生み出すことにつながるなど話した。また、公民館の放課後子ども学習や家庭教育学級についても紹介を行った。

写　真

③参加体験型講座【植木】公民館

期　日	平成２９年８月１９日（土）
時　間	午後７時　～　９時
場　所	植木公民館研修室 植木文化センター南側広場
講　師	中嶋　純子　さん
講座名	親の学び＆夏の星空ＡＲプラネタリウム体験 ～スマホ・タブレット～
内　容	最初に参加者が仲良くなる為にアイスブレークや簡単なレクシエーションを行った。スマホ・タブレットを家庭で使う時の注意点（危険なサイトへ入れないようにする方法や家庭で使用時間を決めることなど）を学んだ。最後に広場へ移動し、スマートフォン又はタブレットのアプリ（拡張現実）を使い、プチ　プラネタリウム体験を行った。小学生とその保護者を対象として講座を実施し、親子の絆を深められたことや、インターネットの上手な使い方について実際に操作を交えながら学ぶことができたことが大変よかった。

写　真

平成２９年度 熊本市　家庭教育学級 学習内容一覧

【学習領域・・・①家庭の在り方　②こどもの心身の発達　③健康な生活　④親子のふれあい活動　⑤人権関係　⑥環境問題　⑦郷土関係　⑧自主活動】

公民館	学習内容	学習領域	対象	講　　師
中央	くまもと親の学びプログラム	①	親	中央公民館社会教育主事
中央	ＩＨクッキング	⑧	親	九州電力西営業所ホームアドバイザー
中央	陶芸体験（アロマポットづくり）	⑧	親	小島　靖子さん
中央	親子陶芸教室（西里窯づくり）	⑧	親子	岡本　陽子さん
中央	家庭でできる食中毒予防対策	③	親	及川　雅恵さん
中央	クリスマスリースづくり	⑧	親	県立豊野少年自然の家職員
中央	親子ソーセイジづくり	④	親子	ビューライフ職員
中央	少林拳に基づいた正しい姿勢と身体の使い方	③	親	畠山　儀廣さん
中央	ヨガ（正しい姿勢、ストレッチ、骨盤矯正等身体にいい事を学習）	③	親	上村　舞子さん
中央	子育て講演会「子育ては、己育て」	①・②	親	野田　幸孝さん
中央	ピラティスで骨盤矯正、身体にいい事を学ぶ。	③	親	小島　愛さん
中央	骨盤エクササイズ、歪みを直すストレッチ	③	親	上門　志穂さん
中央	ハンドメイドワークショップ	⑧	親	魚住　郁さん
中央	親子パン教室	④	親子	平田　智恵子さん
中央	出汁教室	⑧	親	林　　豊子さん
中央	寄せ植え教室（クリスマスリース、ハーバリウム瓶に花を詰めたもの）	⑧	親	須子　栄輔さん
中央	親子陶芸教室（和み窯）	④	親子	馬場　和子さん
中央	子育て座談会	①・②	親	黒髪小学校　書川校長先生
大江	合同開級式講演「親と子のマジックコミュニケーション」	①・②	親	三角　幸三さん
大江	ファブリックパネル作り	⑧	親	伊佐　治子さん
大江	親の学びプログラム	①・②	親	三角　幸三さん・髙木　徳文さん・大江公民館社会教育主事
大江	水引き作り	⑧	親	クマガイ　佳子さん
大江	子育て講演会「へこたれない力～子どもの頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する調査研究から～」	①・②	親	水野　直樹さん
大江	ピラティス	③	親	渡邉　周子さん
大江	パン作り	⑧	親	丸田　孝子さん
大江	骨盤体操エクササイズ＆シェイプアップ、エイジング	③	親	B-smileインストラクター
大江	収納について	⑧	親	平井　みはるさん
大江	かんたんデコパージュ	⑧	親	古江　奈美さん
大江	カラーセミナー	⑧	親	水野　志織さん
大江	親子で陶芸体験	④	親子	高橋　亨さん
大江	親子で日本銀行見学	④	親子	日本銀行熊本支店総務課職員
大江	おもしろ科学実験～親子でサイエンス実験を楽しむ～	④・⑥	親子	石橋　一樹さん
大江	親子で会社見学	④	親子	テレビ熊本総務部職員
大江	親子レクレーション「草木染め」	④	親子	熊本県博物館職員
大江	味噌作り体験	⑧	親	塩津　弘美さん
大江	テーブルマナー講習会	⑧	親	MARRYGOLD職員・ホテル日航熊本職員・メルパルク熊本職員
大江	多国籍料理	⑧	親	日高　麻里奈さん
大江	ズンバ	⑧	親	塚本　智子さん
大江	愛され顔の作り方～アイブロウ編～	⑧	親	國枝　万紀さん
大江	ヨガ講座	③	親	小堀　美穂子さん
大江	座禅と写経	⑧	親	大慈禅寺　佐藤　泰道さん
大江	トールペイント	⑧	親	奥村　純さん
大江	合同館外研修「現在（いま）の熊本城をさるく」	⑦・⑧	親	くまもとよかとこ案内人の会
大江	講演「子育てに活かすアンガーマネジメント」	①・②	親	池田　福美さん
大江	いきなりだんご作り	⑦・⑧	親	福永　智恵子さん
大江	サードメディスンチェック～この冬あなたに役立つ香りを選びましょう」	⑧	親	古閑　由美さん
大江	すこやか食生活改善講習会	③	親	藤田　道子さん
大江	フラワーアレンジメント「クリスマスリース作り」	⑧	親	今石　順子さん・斉藤　智恵さん
大江	寄せ植え体験	⑧	親	切鼻　将晴さん
大江	米粉パン教室	⑧	親	平山　泰代さん
大江	ハーバリウム作り	⑧	親	下村　慶子さん
大江	しめ飾り作り	⑧	親	森口　優美さん
大江	アロマセラピー教室	⑧	親	前田　しのぶさん
大江	季節の絵手紙教室	⑧	親	工藤　博子さん
大江	ネイル＆ハンドケア教室	⑧	親	坂口　ちえ子さん
大江	レザークラフト体験	⑧	親	田頭　純子さん
五福	親子自衛隊見学	④	親子	陸上自衛隊北熊本駐屯地職員
五福	今から考えるライフプラン	⑧	親	斉川　幹也さん
五福	心配蘇生法・ＡＥＤ講習	③	親	熊本西消防署員
五福	グラウンディングヨガ	③	親	田窪　由美さん
五福	教頭先生の講話	①・②	親	井上　智子先生
五福	市販のルーを使わないカレー作り	⑧	親	小場佐　美貴子さん
五福	陶芸教室	⑧	親	馬場　和子さん

平成２９年度 熊本市　家庭教育学級 学習内容一覧

【学習領域・・・①家庭の在り方　②こどもの心身の発達　③健康な生活　④親子のふれあい活動　⑤人権関係　⑥環境問題　⑦郷土関係　⑧自主活動】

公民館	学習内容	学習領域	対象	講　　師
五福	ブルガリアの料理	⑧	親	野島　イリナさん
五福	骨盤ピラティス	③	親	小島　愛さん
五福	日本銀行熊本支店見学	⑧	親	日本銀行熊本支店行員
五福	写経	⑧	親	西福寺住職　吉田　徹秀さん
五福	台湾家庭の話題と料理	⑧	親	照喜名　かおりさん
五福	クリスマスリース作り	⑧	親	県立豊野少年自然の家職員
五福	エコクラフト　Ｂａｇ作り	⑧	親	林田　洋子さん
五福	パンと焼き菓子作り	⑧	親	丹後　いつみさん
東部	コミュニケーションを学ぶ	⑧	親	大橋　益由規さん
東部	スクラップブッキング	⑧	親	島津　あゆみさん
東部	親子でパン作り教室	④	親子	画図小家庭教育学級運営委員
東部	ピラティス＆ジム体験講座	③	親	小山　仁子さん
東部	フジバンビ工場見学	⑧	親	フジバンビ四方寄総本店職員
東部	お片づけ講話	⑧	親	北野　宏美さん
東部	硬筆教室	⑧	親	坂下　和子さん
東部	親の学びプログラム	①・②	親	東部公民館社会教育主事
東部	伝承！おだし教室	⑦・⑧	親	林　豊子さん
東部	サンドアート	⑧	親	西本　理枝さん
東部	親子で井関熊本製作所見学	④	親子	井関職員
東部	顔ヨガ	③	親	大橋　織絵さん
東部	熊本の食材を使ったイタリア料理	⑧	親	ヴァッカ・セルジオさん
東部	足操術	③	親	松土　洋子さん
東部	多肉植物の寄せ植え	⑧	親	小田　俊子さん
東部	防災講座・防災センター見学	⑧	親	防災センター職員
東部	講話「子どもの人権」	⑤	親	坂口　昭夫さん
東部	アラブ音楽とベリーダンスの歴史	⑧	親	橋本　菜々子さん
東部	親子で草木染め	④	親子	野田　壮一さん
東部	親子で季節の寄せ植え	④	親子	小田　俊子さん
東部	プリザーブドフラワーのボール作り	⑧	親	小田　俊子さん
東部	ワークショップ「子どもたちみんなが発明家	④	親子	大塚　隆さん
東部	校長講話と給食試食会	①・③	親	尾ノ上小学校　松本　公校長先生
東部	ストレッチ＆ヨガ	③	親	古閑　知子さん
東部	親子ピザ作り	④	親子	カントリーパーク職員
東部	自己肯定感を知ってパワーアップ！	⑧	親	田中　京子さん
東部	多肉植物の寄せ植え	⑧	親	斉藤　政子さん
東部	親子いきなり団子教室	④	親子	高木　功一さん
東部	手作り味噌講座	⑧	親	塩津　美智子さん
東部	ハーバリウム講座	⑧	親	北里　真由美さん
東部	コサージュ講座	⑧	親	中村　絵里加さん
東部	親の学びプログラム	①・②	親	東部公民館社会教育主事
東部	ヨガによるセルフケア・リラクゼーションのワークショップ	③	親	大滝　涼子さん
東部	工場見学＆パン作り教室	⑧	親	永田パン工場職員
東部	いきなり団子作り体験	⑧	親	高木　功一さん
東部	季節の花の寄せ植え	⑧	親	小田　俊子さん
東部	パーソナルカラー講習会	⑧	親	井手　志保さん
東部	校長子育て講話	①・②	親	月出小学校　田口　清行校長先生
東部	サントリー九州工場見学	⑧	親	サントリー職員
東部	親子ピザ作り	④	親子	カントリーパーク職員
東部	パーソナルカラー講座	⑧	親	水野　志織さん
東部	味噌作り体験教室	⑧	親	塩津　弘美さん
東部	親子陶芸教室	④	親子	馬場　和子さん
東部	クリスマスリース製作	⑧	親	右松　砂百合さん
東部	家族のためのママアロマ	⑧	親	中山　由香さん
東部	教頭子育て講話	①・②	親	健軍東小学校　塚本　知樹教頭先生
東部	消しゴム判子づくり	⑧	親	伊東　寛子さん
東部	ビーズアクセサリー作り	⑧	親	伊東　寛子さん
東部	粘土で干支人形作り	⑧	親	川俣　京子さん
東部	校長子育て講話と給食試食会	①・②	親	山ノ内小学校　箙島　俊宏校長先生
東部	スクラップブッキング	⑧	親	後藤　初美さん
東部	親子ストレッチ	④	親子	小村　敏万さん
東部	現代美術館探検	④	親子	ＣＡＭＫ職員
東部	廃油石けん作り	⑧	親	山ノ内小学級生
東部	ジョイママ．Comコンサート	⑧	親	嶋田　尚美さん

平成２９年度 熊本市　家庭教育学級 学習内容一覧

【学習領域・・・①家庭の在り方　②こどもの心身の発達　③健康な生活　④親子のふれあい活動　⑤人権関係　⑥環境問題　⑦郷土関係　⑧自主活動】

公民館	学習内容	学習領域	対象	講　　師
東部	フラダンス	⑧	親	田中　雅子さん
東部	手作り味噌教室	⑧	親	塩津　弘美さん
東部	校長先生と子育て座談会	①・②	親	湖東中学校　栗崎　敬一校長先生
東部	校長子育て講話と親の学びプログラム	①・②	親	錦ヶ丘中　増村　隆夫校長先生・東部公民館社会教育主事
東部	性教育座談会	②	親	恕留湯　美季さん
東部	農業について（畑カフェ）	⑧	親	緒方　恒子さん
託麻	校長先生講話「小学校時代に育てておきたいこと」	①・②	親	森江　一史校長先生
託麻	校長先生講話「先生自身の体験談」	①・②	親	若杉　敏郎校長先生
託麻	教頭先生講話「先生ご自身の教師への想い」	①・②	親	白川　悦子教頭先生
託麻	教頭先生講話「小学校生活中にやるべきこと、中学校の様子」	①・②	親	坂本　雅弘教頭先生
託麻	ヨガ体験	③	親	樋口　久美子さん
託麻	全校集会参加と生徒指導の先生の話「中学生の子育ての心構え」	①・②	親	池田　先生
託麻	味噌作り体験	③・⑧	親子	塩津　弘美さん
託麻	進路指導先生の講話	①・②	親	田中　みどり　先生
託麻	自衛隊見学および体験（北熊本駐屯地）	④	親子	第8師団司令部広報室職員
託麻	ピザ作り体験	④	親子	カントリーパーク職員
託麻	進路指導先生の講話「入試の流れ、評定、合格率など」	①・②	親	白川　諒輔先生
託麻	弁当作りのコツ	①・⑧	親	長嶺中　白川　悦子教頭先生
託麻	テレビ局見学	④	親子	TKUテレビ局職員
託麻	親子陶芸教室	④	親子	馬場　和子さん
託麻	IH調理体験	⑧	親	九州電力職員
託麻	親子そば作り体験	④	親子	松田　省子さん
託麻	すこやか食生活改善講習	③	親	食生活改善推進委員
託麻	苔玉作り	⑧	親	笠　節美さん
託麻	現代美術館見学	⑦・⑧	親	現代美術館学芸員
託麻	座禅＆写経体験	⑧	親	大慈禅寺
託麻	カラーセラピー講座	⑧	親	水野　詩織さん
託麻	クリスマス寄せ植え教室	⑧	親	小田　敏子さん
託麻	ヨガ体験	③	親	高野　理恵さん
託麻	プラネタリウム上映	④	親子	熊本博物館学芸員
託麻	グラスサンドアート	⑧	親	川山　智子さん
託麻	世界の料理（フィンランドのクリスマス風）	①・⑧	親	長嶋　リータさん
託麻	ヨガ体験	③	親	田中　典子さん
託麻	おだし教室	③・⑧	親	林　豊子さん
託麻	クリスマスリース作り	⑧	親	矢嶋　文江さん
託麻	養護教諭講話	②・③	親	石垣　るみ先生
託麻	思春期講話	①・②	親	花田　清子さん・加藤　千尋さん
秋津	親と子のコミュニケーションのとり方についての講話	①・②	親	三角　幸三さん
秋津	防災教育（応急処置体験、高齢者体験、防災グッズ作り、縄の結び方他）	①・④	親子	安部　美和さん・熊本大学地域創生推進機構職員
秋津	味噌作り	⑧	親	塩津　弘美さん
秋津	「もしもいじめを見聞きしてしまったら」弁護士による講演会	①・②	親	森　匡史さん・古田　哲朗さん
秋津	クリスマスの伝統菓子「シュトーレン」作り	④	親子	津田　多美子さん
秋津	ひな祭りのデコ巻きつくり	⑧	親	そうだ　まさみさん
西部	料理教室	④	親子	藤本　尚子さん
西部	親子陶芸教室	④	親子	高橋　亨さん
西部	ピラテス	③	親	片山　享子さん
西部	ズンバ	⑧	親	平田　淑加さん
西部	防災センター見学	⑧	親	防災センター職員
西部	親子ズンバ	④	親子	平田　淑加さん
西部	消しゴムハンコ作り	④	親子	福島　美香さん
西部	そば打ち体験	④	親子	中山　正直さん
西部	親子で作ろうしめ縄リース	④	親子	塩田　澄江さん
西部	ピラテス	③	親	小島　愛さん
西部	親子クッキング	④	親子	古閑　佳子さん
西部	親子トランポリン教室	④	親子	スポーツ工房クオラ
西部	クリスマスリース作り	⑧	親	向山　ゆかりさん
西部	親子ピザつくり	④	親子	古閑　佳子さん
西部	クリスマスキャンドルつくり	④	親子	金沢　美穂さん
西部	親子クッキング	④	親子	金沢　美穂さん
西部	お菓子作り	⑧	親	金沢　美穂さん
西部	手芸講座	⑧	親	金沢　美穂さん
花園	ソーセージづくり	⑧	親	加藤　澄子さん
花園	味噌作り体験	⑧	親	塩津　弘美さん

平成２９年度 熊本市　家庭教育学級 学習内容一覧

【学習領域・・・①家庭の在り方　②こどもの心身の発達　③健康な生活　④親子のふれあい活動　⑤人権関係　⑥環境問題　⑦郷土関係　⑧自主活動】

公民館	学習内容	学習領域	対象	講　　師
花園	クリスマスリースづくり	⑧	親	プリマヴェーラ　向山　由香里さん
花園	親子陶芸教室	④	親子	田口　和代さん
花園	アイシングクッキー作り	⑧	親	西岡　里美さん
花園	骨盤矯正エクササイズ	③	親	家吉　順子さん
花園	多肉植物寄せ植え	⑧	親	プリマヴェーラ　向山　由香里さん
花園	門松作り	⑧	親	泉　尚子さん
花園	IHクッキング	⑧	親	九州電力熊本西営業所職員
花園	サントリー工場見学	④	親子	サントリー嘉島工場職員
花園	スポーツボルダリング	③	親	ボルテン職員
花園	手作りビーズアクセサリー	⑧	親	河瀬　恵利子さん
花園	リンパケア体操	③	親	B-smileインストラクター
花園	自分で片付ける子どもに育てる	①	親	出口　りつこさん
花園	親子アロマ教室	④	親子	アロマライセンスカレッジインストラクター
花園	熊本城歴史散策	⑦・⑧	親	菅　秀隆さん
花園	食べ物といのちのおはなし	⑤	親	村上　美香さん
河内	親子灯籠作り	④	親子	境　長一郎さん
河内	外国に学ぶ	①	親	河内小学校　馬場　哲也校長先生
河内	親子いもほり体験	④	親子	公民館職員
河内	すこやか食生活改善講習会	③	親	食生活改善推進委員
河内	親の学びプログラム	①・②	親	河内公民館社会教育主事
河内	歯科衛生	③	親	保健子ども課職員
河内	性教育講演会	②	親	福田病院職員
南部	講演会「多様な子どもの多様な育ちを支える家庭教育学級」	①・②	親	山田　裕一さん
南部	料理教室	⑧	親	古閑　佳子さん
南部	個性心理学で自分を知ろう！	②・⑧	親	横田　久世さん
南部	アクセサリー作り	⑧	親	楠田　佳子さん
南部	人の心の健康　個性心理学	②・⑧	親	横田　久世さん
南部	新幹線の基地を見学	④	親子	JR九州職員
南部	親子のふれあい流し素麺体験	④	親子	力合小学校 おやじの会
南部	サントリービール工場見学	④	親子	サントリービール工場職員
南部	味噌作り教室	⑧	親	塩津　弘美さん
南部	手作りドレッシング教室	⑧	親	浜田　香織さん
南部	パン作り教室	⑧	親	竹下　紀子さん
南部	熊本城散策	⑦・⑧	親	よかとこ案内人
南部	クリスマス・リース作り	⑧	親	ホームセンターダイキスタッフ
南部	陶芸教室	⑧	親	ローゼン三早枝さん
南部	米粉料理	⑧	親	西　美和さん
南部	デコ巻きづくり	⑧	親	西岡　里美さん
南部	活け花・フラワーアレンジメント	⑧	親	福島　妙子さん
南部	消しゴムハンコ作り	⑧	親	中原　智美さん
南部	コサージュ作り	⑧	親	花屋ファインムラサキ職員
幸田	子育て講話～子どもたちにコミュニケーションの学びを～	①・②	親	大橋　益由規さん
幸田	我が子から学ぶこと～聴覚障がい児と共に育つ～	①・⑤	親	竹馬　陽子さん
幸田	ペットボトルキャップ＆羊毛フェルトのマグネット作り	⑧	親	九州電力職員
幸田	デコ巻き寿司作り	⑧	親	井村　七奈さん
幸田	ヨガ教室	③	親	岩崎　ゆかさん
幸田	藤本先生のおいしい料理	⑧	親	藤本　尚子さん
幸田	カントリーパーク～親子でピザ作り体験～	④	親子	農業公園職員
幸田	パフュームでつくるアレンジメント	⑧	親	市原　生美さん
幸田	親子でコンディショニングトレーニング	③・④	親子	ＮＰＯ法人　ひとづくりくまもとネット
幸田	リフレクソロジー	⑧	親	丸山　美緒子さん
幸田	ＬＩＮＥの危険性	①	親	村上　奈美さん
幸田	親の学びプログラム	①・②	親	幸田公民館社会教育主事
飽田	親子ヨガ	③・④	親子	高橋　遥さん
飽田	オリジナルバスボムを作ろう	④	親子	久保　真由美さん
飽田	電気の上手な使い方とペットボトル＆羊毛フェストのマグネット作り	④	親子	梅本・宮崎さん
飽田	楽しいパン教室	④	親子	甲木　芳子さん・藤田　美津代さん
飽田	ブリザーブドフラワー	④	親子	田口　佐津江さん
飽田	近年の自然災害と災害から身を守るために	⑧	親	西村　博文さん・渡邊　幸太郎さん
天明	講演会【ペップトーク、言葉を少し変えるだけで相手に伝わる、印象が変わる】	⑧	親	水野　直樹さん
天明	講演会【大人が変われば子どもも変わる～元気な子どもづくり】	①・②	親	大畑　誠也さん
天明	親子たこ作り教室	④	親子	奥古閑地区自治会
天明	講演会【上手に使おうスマートフォン】～意見交換会～	①・②	親	南警察署生活安全課職員・三和中学校　田中　慎一朗先生

平成２９年度 熊本市　家庭教育学級 学習内容一覧

【学習領域・・・①家庭の在り方　②こどもの心身の発達　③健康な生活　④親子のふれあい活動　⑤人権関係　⑥環境問題　⑦郷土関係　⑧自主活動】

公民館	学習内容	学習領域	対象	講　　師
天明	心臓マッサージ、ＡＥＤの使用方法	③	親	熊本南消防署員
天明	防空頭巾を作ろう	④	親子	小池　洋恵さん
天明	もちつき実習	④	親子	中緑社会福祉協議会
富合	「スマホを持たせる前に」	①	親	村上 奈美さん
富合	「土星の輪を探せ！親子で見る夏の夜空」	④	親子	熊本県民天文台職員
富合	「有酸素ダイエット！スタミナup！ウェイトdown！」	③	親	B-smileインストラクター
富合	親の学びプログラム	①・②	親	富合公民館社会教育主事
富合	「親子で作るミニツリー『松ぼっツリー』」	④	親子	県立豊野少年自然の家職員
富合	「産みたてたまごで作る『カスタードシュークリーム』」	⑧	親	ひなたまこっこ職員
富合	「ゆがみをチェック！ボディ・メイク・レッスン」	③	親	宮良　弥誉さん
富合	１００点満点の親はいない	①	親	緒方　玲子さん
城南	家庭教育オリエンテーション	⑧	親	吉野　由美さん
城南	親子まんが教室	④	親子	桜田　幸子さん
城南	夏野菜健康料理教室	④	親子	上杉　千幸さん・ほか2名
城南	親子農業体験（サツマイモ・にんじんほり&大根・ジャガイモ植え）	④	親子	岩村　匡さん
城南	心の通い合う親子関係を築くために	①・②	親	藤井　宥貴子さん
城南	星空観測会	④	親子	艶島　敬昭さん
城南	冬の寄せ植え教室	④	親子	本田　起代子さん
城南	親子農業体験Ⅱ（ジャガイモ・大根ほり）	④	親子	岩村　匡さん
城南	歴史民俗資料館で土器づくり	④・⑦	親子	清田　純一さん
城南	城南町の民話読み聞かせ	④・⑦	親子	栄田　眞一さん
城南	コンサート&楽器体験	④	親子	かなぶんやさん・こそだてがかり（バンド）
龍田	ヨガ教室	③	親	馬場　彩佳さん
龍田	パーソナルカラー講座	⑧	親	内山　彩子さん
龍田	校長子育て講話	①・②	親	武蔵小学校　福田　和幸校長先生
龍田	現代美術館バックヤード見学	④	親子	熊本市現代美術館学芸員
龍田	味噌作り講座	⑧	親	塩津　弘美さん
龍田	スクラップブッキング	⑧	親	宮崎　志保さん
龍田	パン作り講座	⑧	親	髙木　竹子さん
龍田	ウインナー・ソーセージ作り	④	親子	フードパル職員
龍田	正月飾り作り	⑧	親	三宮　凡子さん
龍田	陶芸教室	⑧	親	中武　邦安さん
龍田	アロマメディソン	⑧	親	古閑　由美さん
龍田	親子パン作り	④	親子	髙木　竹子さん
龍田	チヂミ作り	⑧	親	チェチンスクさん
龍田	親の学び	①・②	親	髙木　徳文さん
清水	人を元気にするペップトークの講演会	④	親子	高野　聡さん
清水	地元をもっと知る為の館外学習　自衛隊北熊本駐屯地見学	④	親子	第8師団広報部職員
清水	障害を負っても力強く生きる「再起可能」の講演会	④・⑤	親子	木村　和也さん
清水	トランポリンで、バランス感覚・コミュニケーション力アップ	③・④	親子	上杉　里香さん
清水	親子テレビ局見学	④	親子	テレビ熊本職員
清水	校長との子育て座談会	①・②	親	平野　修校長先生
清水	ミニ畳づくり	⑧	親	村田　香さん
清水	味噌づくり	⑧	親	塩津　弘美さん
清水	統計学からの「素質」および子育てのポイント	①	親	迎　恵子さん
清水	親子バトミントン	④	親子	城北スポーツクラブ職員
清水	骨盤体操で正しい骨盤	③	親	後藤　美穂さん
清水	おうちで作れる簡単おやつ	⑧	親	永盛　靖子さん
清水	ハンドメイドの装飾品作り	⑧	親	内田　麻由美さん
北部	児童養護施設について（人権的な視点を持って）	⑤	親	迎田　浩二さん
北部	クリスマスリース作り	⑧	親	向山　由香里さん
北部	メイクレッスン講座	⑧	親	中尾　麻奈未さん
北部	特別支援について	①・⑤	親	城門　千代さん
北部	マーブルアートで　うさぎちゃん作り	⑧	親	あらさき　華水美さん
北部	親と子の関わり方　～アサーションについて～	①・②	親	宮口　雅子さん
北部	和菓子作り体験	④	親子	お菓子の香梅職員
北部	年齢に伴う女性のからだの変化について	②	親	片渕　美和子さん
北部	自然の香りで香水＆石鹸作り	⑧	親	徳永　真裕子さん
北部	こんなに違う、フランスの教育	⑧	親	国際交流会館ボランティアスタッフ